Canon

imagePROGRAF

iPF8100
iPF9100
iPF8000S
iPF9000S

リファレンスガイド

ご使用前に必ず本書をお読みください
将来いつでも使用できるように大切に保管してください

JPN

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

警告

設置場所について

- アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が内部の電気部品に触れると火災や感電の原因になります。

電源について

- 濡れた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

- 電源コードは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。差し込みが不十分だと、火災や感電の原因になります。

- 同梱されている電源コード以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。また、同梱されている電源コードを他の製品に使用しないでください。

- 電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また電源コードに重い物をのせないでください。傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。

- ふたまたソケットなどを使ったタコ足配線は行わないでください。火災や感電の原因になります。

- 電源コードを束ねたり、結んだりして使用しないでください。火災や感電の原因になります。

- 電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントに溜まったほこりや汚れを、乾いた布で拭き取ってください。ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺に溜まったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因になります。

万一異常が起きたら

- 万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、そのまま使用を続けると火災や感電の原因になります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず電源コードをコンセントから抜いてください。そしてお近くの販売店までご連絡ください。

清掃のときは

- 清掃のときは、水で湿した布を使用してください。アルコール・ベンジン・シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると火災や感電の原因になります。

心臓ペースメーカをご使用の方へ

- 本製品から微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカをご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れてください。そして、医師にご相談ください。

注意

設置場所について

- 不安定な場所や振動のある場所に設置しないでください。プリンタが落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。

- 湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所、高温や火気の近くには設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。周囲の温度が535℃、湿度が1090％(結露しないこと)の範囲の場所でお使いください。

- 毛足の長いジュータンやカーペットなどの上に設置しないでください。プリンタ内部に入り込んで火災の原因になることがあります。

- いつでも電源コードが抜けるように、コンセントの回りには物を置かないでください。万一プリンタに異常が起きたとき、すぐに電源コードが抜けないため、火災や感電の原因になることがあります。

- 強い磁気を発生する機器の近くや磁界のある場所には設置しないでください。誤動作や故障の原因となることがあります。

プリンタを持ち運ぶときは

- プリンタ本体の重量は次のとおりです。
  - iPF8100： 約142Kg
  - iPF9100： 約164Kg
  - iPF8000S：約140Kg
  - iPF9000S：約162Kg

  プリンタを持ち運ぶときは、必ずiPF8100およびiPF8000Sは4人以上/PF9100およびiPF9000Sは6人以上で左右から持ち、腰などを痛めないように注意してください。

- プリンタを持ち運ぶときは、左右底面の[運搬用取っ手]をしっかりと持ってください。他の場所を持つと不安定になり、落としてけがをする場合があります。

電源について

- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っぱると電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。

- 延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。

- AC100240V以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。なおプリンタの動作条件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。
  電源電圧: 100V
  電源周波数: 50/60Hz

清掃のときは

- 清掃のときは、電源コードをコンセントから抜いてください。誤って電源スイッチを押してしまうと、作動した内部の部品に触れてけがの原因になることがあります。

[プリントヘッド]、[インクタンク]、[メンテナンスカートリッジ]について

- 安全のため子供の手の届かないところへ保管してください。誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。

- [プリントヘッド]、[インクタンク]、[メンテナンスカートリッジ]を落としたり振ったりしないでください。インクが漏れて衣服などを汚すことがあります。

- 印刷後、[プリントヘッド]の金属部分には触れないでください。熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。

その他

- プリンタを分解・改造しないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。

- プリンタの近くでは可燃性のスプレーなどは使用しないでください。スプレーのガスが内部の電気部分に触れて、火災や感電の原因になります。

- 印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。内部で部品が動いているため、けがの原因になることがあります。

- プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナーなど）の入った容器を置かないでください。プリンタ内部に落ちたりこぼれたりすると、火災や感電の原因になることがあります。

- [カッターユニット]の刃の部分に触れないでください。けがの原因になります。

- 万一、異物（金属片・液体など）がプリンタ内部に入った場合は、プリンタの電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、お近くの販売店までご連絡ください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因になることがあります。
- インタフェースケーブル類は正しく接続してください。コネクタの向きを間違えて接続すると、故障の原因になります。
- 印刷中は、部屋の換気を行なってください。

- 設置には十分なスペースを確保することをお勧めします。

• 商標について

Canon、Canonロゴ、imagePROGRAFは、キヤノン株式会社の商標または登録商標です。
Microsoft、Windowsは、アメリカ合衆国およびその他の国で登録されているMicrosoft Corporationの商標です。
Macintoshは、アメリカ合衆国およびその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。
その他、この[リファレンスガイド]に記載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

• イラストについて

この[リファレンスガイド]はiPF9000Sのイラストで説明しています。ご使用の機種とイラストが異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。基本的な操作手順は同じです。

• 参照先について

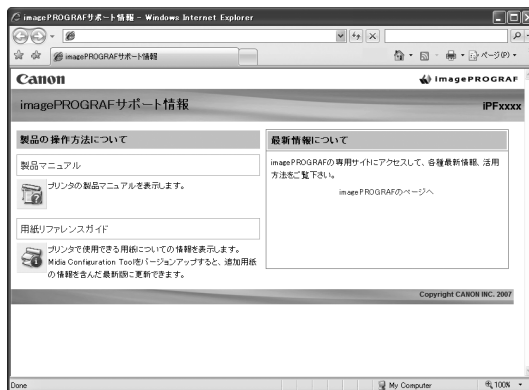
この[リファレンスガイド]では、参照先を以下のように記載しています。

リファレンスガイド内の場合	（→P.xx）
製品マニュアルの場合	（→マニュアル「xx」）

• カラープリンタの使用に関する法律について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法 第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法第1条、第2条 等

imagePROGRAFサポート情報について

imagePROGRAFサポート情報は、プリンタドライバをインストールした際にコンピュータへ自動的にインストールされます。

imagePROGRAFサポート情報は、以下の方法で表示できます。

- **Windowsの場合**

  デスクトップの[iPFxxxx サポート]アイコンをダブルクリックします。

- **Mac OS Xの場合**

  Dock内の[iPFサポート]アイコンをクリックします。

- Mac OS 9は[imagePROGRAFサポート情報]に対応していません。
  Mac OS 9で[製品マニュアル]や[用紙リファレンスガイド]を参照する場合は、デスクトップの[iPFxxxx Manual]アイコンや[iPFxxxx Paper Reference Guide]アイコンをダブルクリックします。

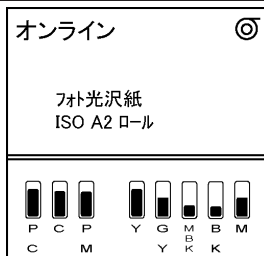
imagePROGRAFサポート情報から、プリンタをご使用になる際に参考となる以下の情報をご覧いただけます。

- **[製品マニュアル]**
  [製品マニュアル]には、プリンタの詳しい操作方法や印刷中のトラブルの解決方法などが記載されています。
- **[用紙リファレンスガイド]**
  [用紙リファレンスガイド]には、プリンタで使用できる用紙の種類や仕様が記載されています。
- **最新情報について**
  imagePROGRAFの専用ホームページにアクセスして、各種最新情報や活用方法などをご覧になれます。

電源をオン/オフにする

電源をオンにする

1 [電源]キーを押して、プリンタの電源をオンにします。
プリンタが起動します。
[ディスプレイ]にキヤノンのロゴが表示され、続いて[起動中です。しばらくお待ちください。]と表示されます。

2 起動が完了すると、[オンラインランプ]と給紙選択部のランプが点灯し、印刷可能な状態（オンラインモード）になります。

以下の場合は、オンラインモードになりません。必要な処置を行ってください。

- **[上カバー]が開いている場合**
  [上カバー]を閉じてください。
- **[インクタンクカバー]が開いている場合**
  [インクタンクカバー]を閉じてください。
- **[プリントヘッド]がセットされていない場合**
  （→マニュアル「プリントヘッドを交換する」）
- **[インクタンク]がセットされていない場合**
  （→P.33）

- **[ディスプレイ]に「!エラー」が表示された場合**
  電源をオフにして、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- **[オンラインランプ]や[メッセージランプ]が一度も点灯しなかったり、[ディスプレイ]に何も表示されない場合**
  電源コードやコンセントの接続を確認してください。
- **用紙がセットされていない場合**
  用紙をセットしてください。

重要

- プリンタとMacintoshをUSBケーブルで接続している場合、プリンタの電源をオンにすると、シャットダウンしていたMacintoshも同時に起動することがあります。同時に起動させたくない場合は、USBケーブルを取り外してからプリンタの電源をオンにしてください。なお、USBハブを使用してプリンタとMacintoshを接続すると、この問題が解決される場合があります。

電源をオフにする

重要

- プリンタの動作中は、絶対に電源供給を切ったり、電源コードを抜かないでください。プリンタの故障や破損の原因になります。

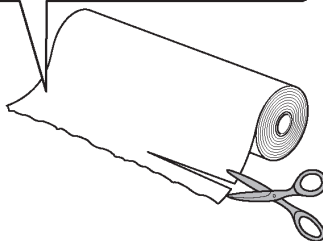
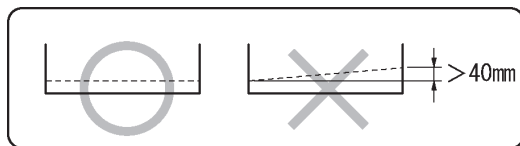
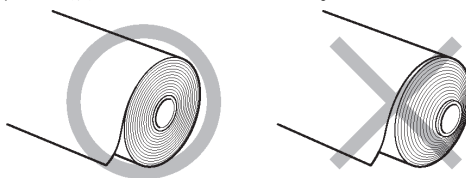
1 プリンタが動作中でないことを確認します。
[メッセージランプ]が点滅している場合は、[ディスプレイ]のメッセージを確認して必要な処置を行ってください。(→P.59)

[データランプ]が点滅している場合は、印刷ジョブを受信中です。印刷が終了してから電源をオフにしてください。

2 [電源]キーを1秒以上押し続けます。

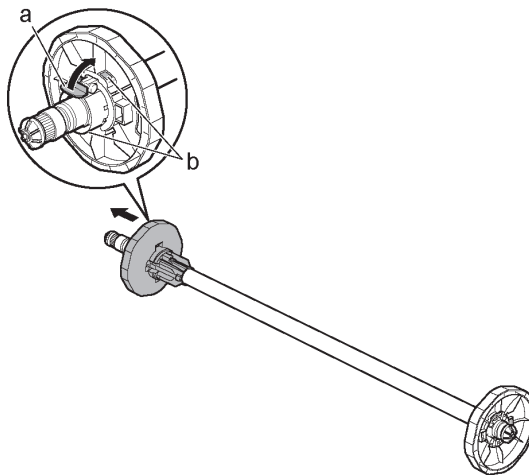
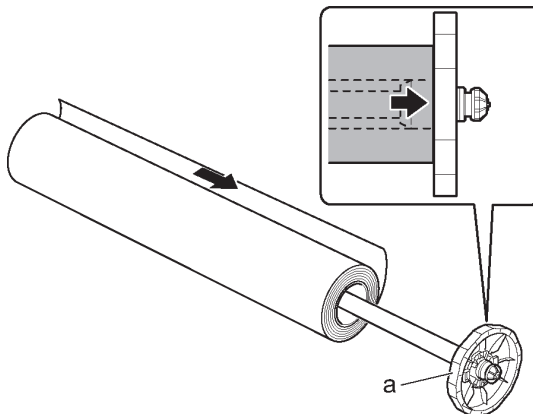
[ディスプレイ]に[終了します。しばらくお待ちください。]と表示され、電源がオフになります。

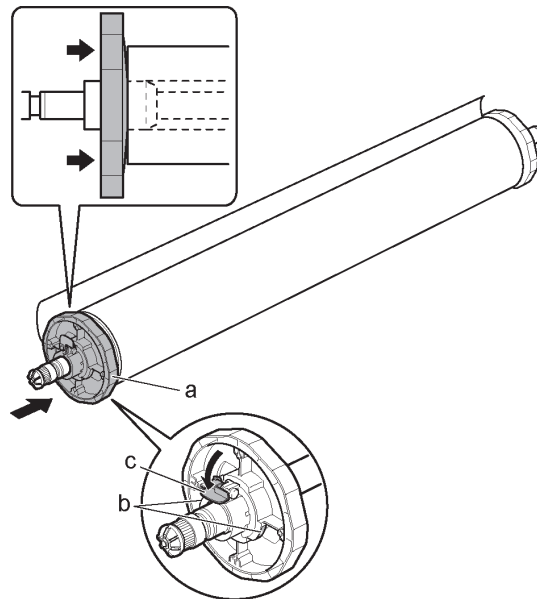
ロール紙をセットする

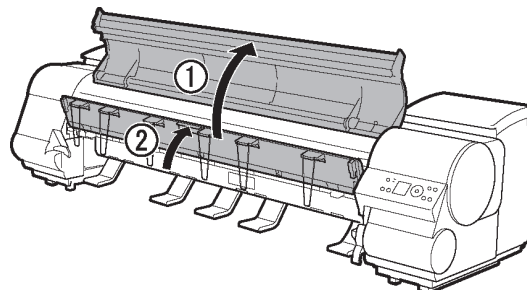
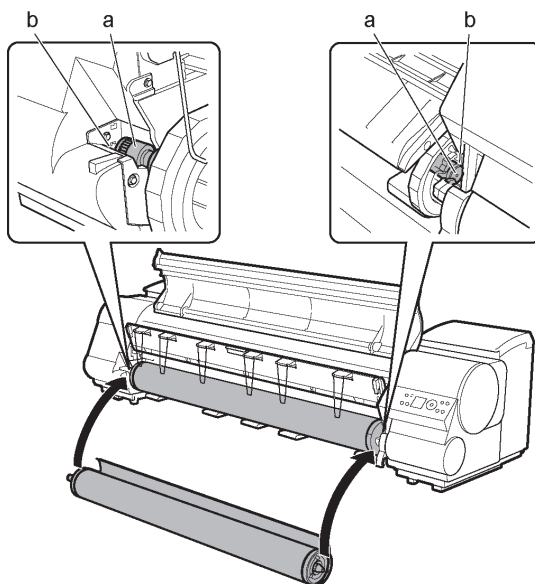
- 印刷済みのロール紙は正しく動作しません。印刷済みの部分を切り取ってから、ロール紙をセットしてください。
- セットできるロール紙のサイズと種類については、[用紙リファレンスガイド]を参照してください。
- ロール紙の先端が不揃いだったり、汚れやテープの跡がある場合は、切り揃えておいてください。
  ロール紙の先端が不揃いだったり、汚れやテープの跡があると、給紙不良や印刷品質の低下の原因になります。

  バーコードが印刷されているロール紙の場合、バーコード部分をカットしないように注意してください。
- ロール紙の端面は、巻き揃えておいてください。

- [用紙セット/排紙]キーを押すと、[ディスプレイ]でガイダンスを確認しながら用紙をセットできます。

1 [給紙選択]キーを押すと、給紙元をロール紙またはカット紙に変更することができます。このキーを押すたびに、ロール紙とカット紙が交互に切り替わり、ロール紙の場合は[ロール紙ランプ]、カット紙の場合は[カット紙ランプ]が点灯します。

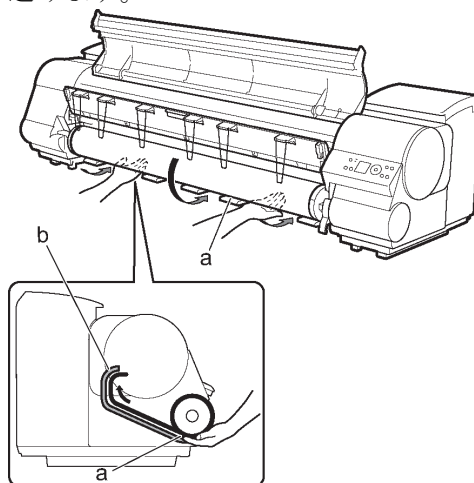
[給紙選択]キーを押して、[ロール紙ランプ](a)を点灯してください。

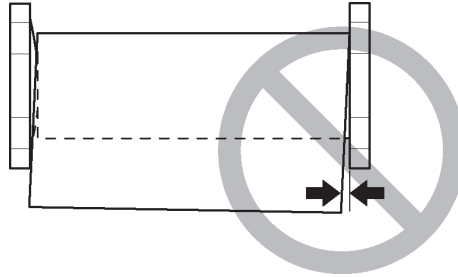
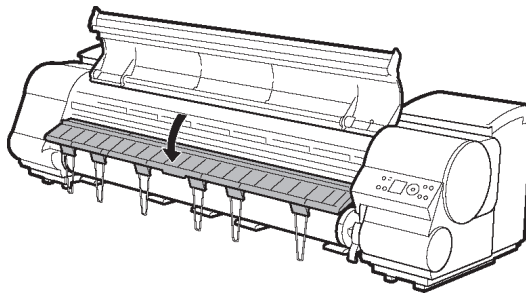
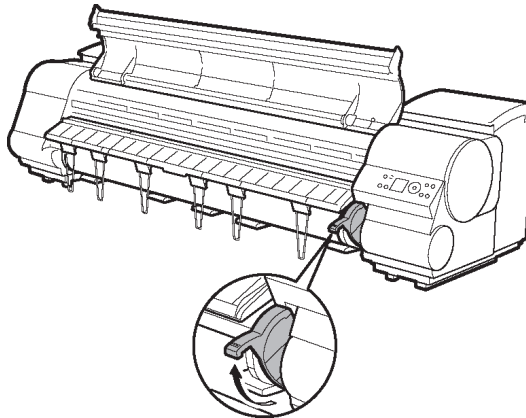
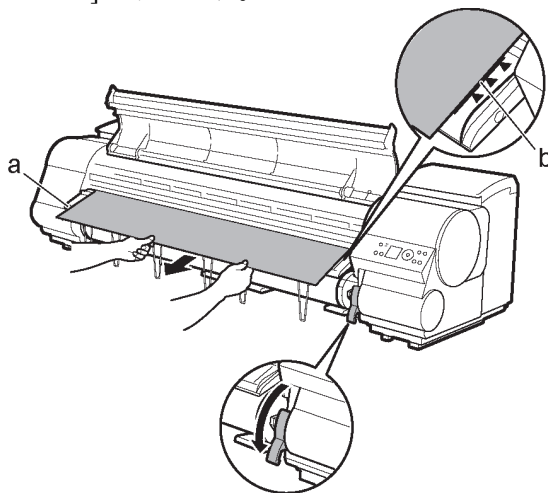
2 [ホルダーストッパ]のレバー(a)を軸側から起こしてロックを解除し、図の位置(b)を持って[ホルダーストッパ]を[ロールホルダー]から取り外します。

3 図のように、ロール紙の先端を手前に向けて、ロール紙を左側から[ロールホルダー]に差し込みます。ロール紙は、[ロールホルダー]のフランジ(a)に突き当たるまでしっかりと差し込みます。

- ロール紙と[ロールホルダー]のフランジの間にすきまができないように、しっかりと差し込んでください。すきまがあると、給紙不良の原因になります。
- ロール紙は、転がり落ちないように、机の上など平面に横置きにしてセットしてください。ロール紙を落とすと、けがをする場合があります。
- ロール紙をセットするときに、強い衝撃を与えないでください。[ロールホルダー]が破損する原因になります。

4 図のように、[ホルダーストッパ]を左側から[ロールホルダー]に差し込み、図の位置(b)を持って[ホルダーストッパ]のフランジ(a)がロール紙に突き当たるまでしっかりと押し込みます。[ホルダーストッパ]のレバー(c)を軸側に倒してロックします。

- 使用しない用紙がセットされている場合は、取り外しておきます。
- [プラテン]が汚れている場合は、[上カバー]内部を清掃しておきます。(→P.46)

5 [上カバー]を開き、[排紙ガイド]を上げます。

6 図のように、ロール紙の先端を手前に向けて、[ロールホルダー]の軸（a）を[ロールホルダースロット]の左右のガイド溝（b）に合わせてセットします。

注意

- セットするときに、ロール紙を落としてけがをしないように注意してください。
- セットするときに、[ロールホルダー]の軸（a）とガイド溝（b）の間に指が挟まれないように注意してください。

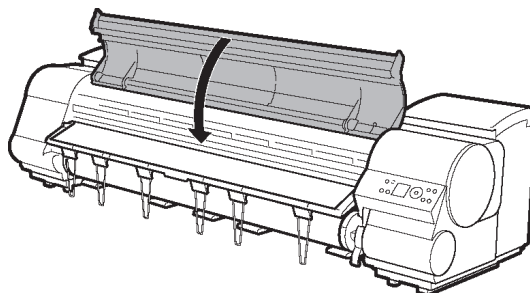
7 ロール紙を左右均等に引き出して[給紙口]（a）に差し込み、[用紙押さえ]（b）に突き当たるまで送り込みます。

[用紙押さえ]に突き当たるまで送り込むと、自動的にロール紙が[プラテン]上へ送られます。

- ロール紙を送り込むときは、印刷面を汚さないように注意してください。印刷品質が低下する場合があります。
- 用紙にしわやカールがある場合は、しわやカールを取ってからセットしてください。
- カールが強い用紙の場合は、[リリースレバー]を上げて、ロール紙を手動で[プラテン]上に引き出してください。
- 用紙の右端と[ロールホルダー]の間に、すきまが開かないようにセットしてください。

8 [排紙ガイド]を下げます。

9 ロール紙の先端を持ちながら、[リリースレバー]を上げます。

10 ロール紙の先端を持って[排紙ガイド](a)の位置まで両手で左右均等に軽く引きながら、ロール紙の右端を[紙合わせライン](b)に平行になるように合わせて、[リリースレバー]を下げます。

重要

- 手順9と10は必ず実施してください。用紙をまっすぐ給紙できない場合や、用紙に波打ちが発生して[プリントヘッド]の擦れや紙づまりの原因になります。
- ロール紙を無理に引っ張って紙合わせライン(b)に合わせないでください。ロール紙がまっすぐ送られない場合があります。

メモ

- [リリースレバー]を開いているときは、[プラテン]の用紙吸着力を調整することができます。用紙をセットしにくいときは、[操作パネル]の[▲]キー、[▼]キーを押して、吸着力を調整してください。吸着力の調整は3段階で、[▲]キーを押すと強く、[▼]キーを押すと弱くなります。

11 [上カバー]を閉じます。

ロール紙をセットすると、[ディスプレイ]に用紙の種類を選択するメニューが自動的に表示されます。

引き続き、用紙の種類を選択してください。(→マニュアル「用紙の種類を選択する(ロール紙)」)

ロール紙をプリンタから取り外す

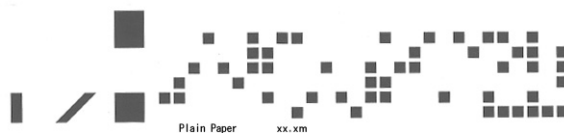
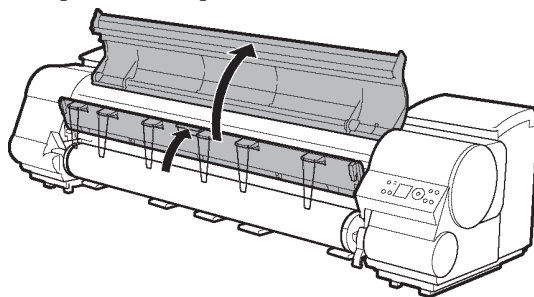
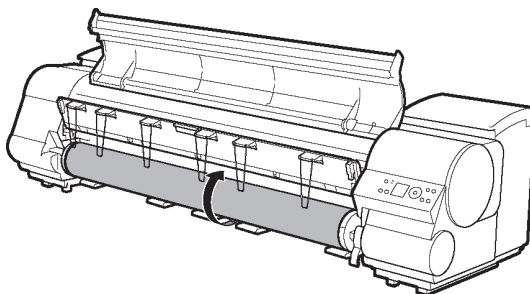
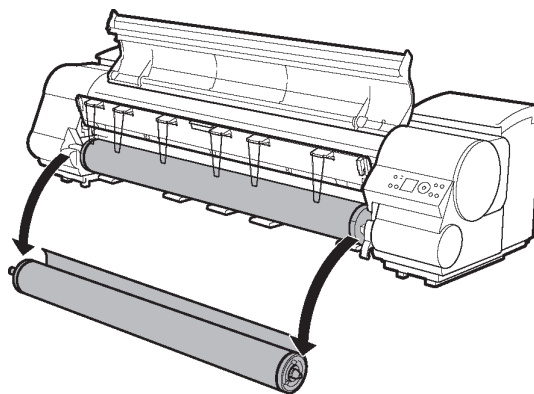
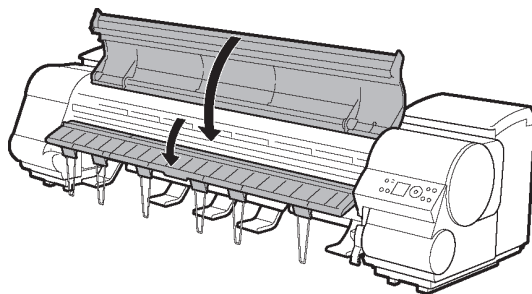
注意

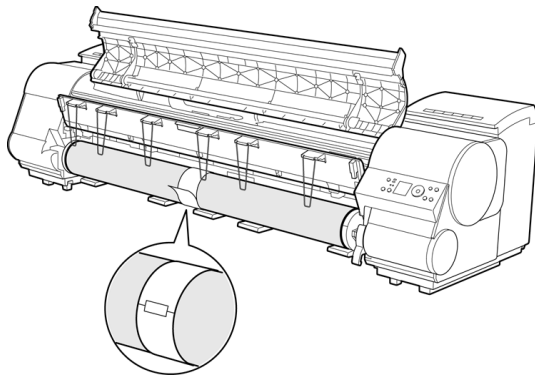
- ロール紙残量検知機能を有効にしているときは、必ず以下の手順に従ってロール紙を取り外してください。バーコードが印刷される前に[リリースレバー]を操作してロール紙を取り外すと、ロール紙の残量を管理できなくなります。

1 [用紙セット/排紙]キーを押します。
ロール紙の取り外しを確認するメッセージが表示されます。

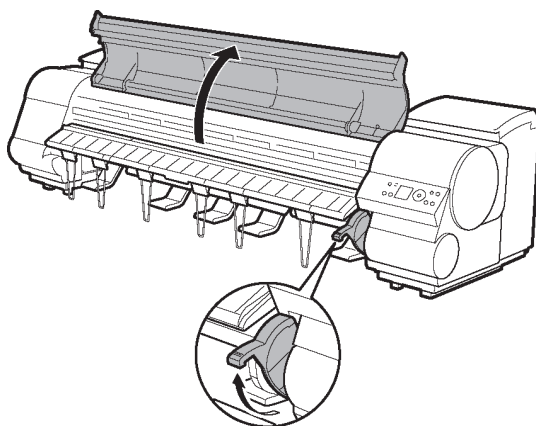
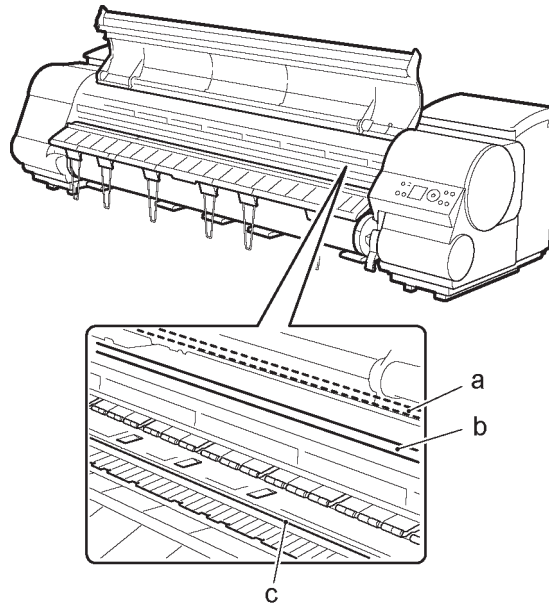
2 [OK]キーを押します。
ロール紙が排紙されます。

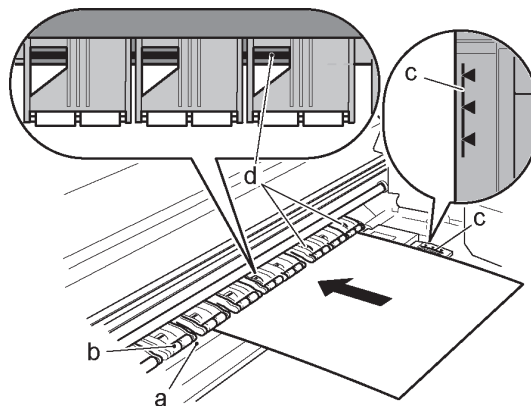
メモ

- ロール紙をカットする必要がある場合は、[操作パネル]から[用紙カット]を実行します。
- プリンタのメニューで[用紙メニュー]の[ロール紙残量検知]で[オン]を設定し、[用紙詳細設定]の[カットモード]で[自動カット]を設定した場合は、ロール紙の先端に残量バーコードが印刷されます。
印刷物をカットせずに保持している場合は、テキストのみ印刷されます。その場合、ロール紙をハサミでカットして用紙を取り除いてください。

3 [上カバー]を開き、[排紙ガイド]を上げます。

4 両手で[ロールホルダー]を矢印方向に回してロール紙を巻き取ります。

5 [ロールホルダー]を[ロールホルダースロット]から取り外します。

6 [排紙ガイド]を下げて、[上カバー]を閉じます。

カット紙をプリンタにセットする

- セットできる用紙のサイズと種類については、[用紙リファレンスガイド]を参照してください。
- プリンタにロール紙をセットしたまま、カット紙をセットすると紙づまりの原因になります。カット紙をセットする場合は、ロール紙を取り外すことをお勧めします。
  ロール紙をセットしたまま使用する場合は、ロール紙がばらけないように、ロール紙の周囲に紙を巻き、テープでとめてください。

- [プラテン]が汚れている場合は、[上カバー]内部を清掃しておきます。（「上カバー内部を清掃する」参照）
- [用紙セット/排紙]キーを押すと、[ディスプレイ]でガイダンスを確認しながら用紙をセットできます。

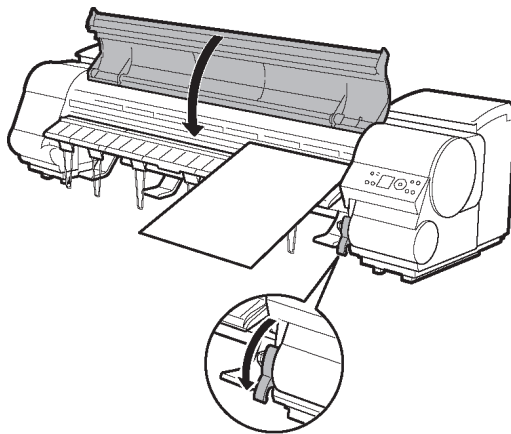
1 事前にコンピュータから印刷ジョブを送信しておくと、[ディスプレイ]に印刷する用紙の種類とサイズが表示されます。[リリースレバー]を上げ、[上カバー]を開きます。

重要

- [リニアスケール](a)、[キャリッジシャフト](b)、[固定刃](c)には触れないでください。

2 印刷面を上にして縦長になる向きで、カット紙を[プラテン](a)と[用紙押さえ](b)の間に差し込み、以下の手順で用紙の先端を合わせます。

1. 右側の[紙合わせライン](c)に合わせてセットします。
2. 図のように、[紙合わせライン](d)の手前側に、差し込んだ用紙の先端を合わせます。

カット紙を差し込むと、自動的にカット紙が吸引されて[プラテン]上に保持されます。

- カット紙は[紙合わせライン](c)と平行になるようにセットしてください。斜めになっていると斜行エラーになります。
- 用紙に反りがある場合、用紙と[プリントヘッド]がこすれる可能性があります。反りを直してから用紙をセットしてください。
- 用紙の角部二辺が直角でないと、斜行する場合があります。

- [リリースレバー]を上げているときは、[プラテン]の用紙吸着力を調整することができます。用紙をセットしにくいときは、[操作パネル]の[▲]キー、[▼]キーを押して、吸着力を調整してください。吸着力の調整は3段階で、[▲]キーを押すと強く、[▼]キーを押すと弱くなります。
  ただし、用紙によっては、吸着力を強くしても[プラテン]上に保持されない場合があります。その場合は、手を添えて用紙をセットしてください。
- カット紙は、[プラテン]上の穴が吸引することによって保持されています。セット位置によって音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。音が気になる場合は、[紙合わせライン]と平行のままセット位置を少し(左右最大1 mm以内)ずらしてみてください。
- セット時の吸引時間は約30秒です。吸引中にセットできなかった場合は、カット紙を引き抜いて差し込み直すと、再び吸引されます。

3 [リリースレバー]を下げ、[上カバー]を閉じます。

給紙が開始されます。
給紙が完了すると、自動的にオンラインモードになり、自動的に印刷を開始します。
事前にコンピュータから印刷ジョブを受信していない場合は、[ディスプレイ]に用紙の種類を選択するメニューが表示されます。
その場合は用紙の種類を選択してください。(→マニュアル「用紙の種類を選択する(カット紙)」)

- [バスケット]を使用する場合、大きいサイズの固いカット紙を印刷するときは、印刷物が折れ曲がらないように、[バスケット]を倒した位置にセットすることをお勧めします。
（→マニュアル「バスケットを使用する」）

Windowsから印刷する

印刷する

アプリケーションソフトのメニューから印刷します。

1 アプリケーションソフトの[ファイル]メニューから[印刷]（プリント）を選択し、印刷条件を設定するダイアログボックスを開きます。

2 表示されるダイアログボックスで、プリンタが選択されていることを確認し、[印刷]や[OK]をクリックして印刷を開始します。

- 表示されるダイアログボックスはアプリケーションソフトによって異なります。
  多くのアプリケーションソフトでは、このダイアログボックスで、印刷に使用するプリンタを選択したり、印刷するページや印刷部数などの基本的な印刷条件を設定できます。
  アプリケーションソフトから表示される［印刷］ダイアログボックスの例

- 他のプリンタが選択されている場合は、[プリンタの選択]の一覧や[プリンタ設定]をクリックして表示されるダイアログボックスで、印刷に使用するプリンタを選択します。

中止する

印刷を中止する場合は、プリンタのウィンドウで行います。

1 タスクバーに表示されているプリンタのアイコンをクリックし、プリンタのウィンドウを開きます。

メモ

- Windowsの[スタート]メニューの[プリンタとFAX]（または[プリンタ]）から、プリンタのアイコンをダブルクリックして開くこともできます。

2 中止するドキュメントを選択し、右クリックして表示されるメニューから[キャンセル]を選択します。

メモ

- プリンタのウィンドウにジョブが表示されるのは、コンピュータからプリンタに印刷データが送信されている間です。プリンタへの印刷データの送信が終了した場合は、印刷中でもジョブは表示されません。

[操作パネル]から、印刷を中止する場合は、以下の操作を行います。

1 [操作パネル]の[ディスプレイ]に処理中のメッセージが表示され、[データランプ]が点滅している場合は、[ストップ]キーを1秒以上押し続けて、印刷を中止します。

プリンタのウィンドウに中止対象のジョブが無い場合（プリンタへの印刷データの送信が終了した場合）は以下の操作を行います。

1 タスクバーのアイコンをダブルクリックし、[imagePROGRAF Status Monitor]を開きます。

2 [プリンタ状態]シートの[印刷中止]をクリックします。

Mac OS Xから印刷する

印刷する

コンピュータでプリンタを登録し、アプリケーションソフトのメニューから印刷します。

印刷する前に、[プリンタ設定ユーティリティ]（または[プリントセンター]）でプリンタを登録しておく必要があります。

プリンタを登録する方法については、製品マニュアルを参照してください。（→マニュアル「プリンタドライバの接続先を設定する（Macintosh）」）

1 アプリケーションソフトの[ファイル]メニューから[プリント]を選択し、印刷条件を設定するダイアログボックスを開きます。

- このダイアログボックスで、印刷に使用するプリンタを選択したり、印刷するページや印刷部数などの基本的な印刷条件を設定できます。

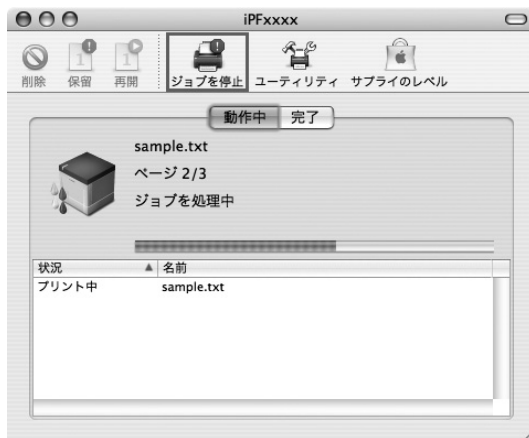
2 [プリンタ]の一覧からプリンタを選択します。

3 [プリント]をクリックして印刷を開始します。
拡大/縮小印刷やフチなし印刷など、さまざまな印刷の設定は、図のように、ダイアログボックスのパネルを切り替えて行います。

中止する

印刷を中止する場合は、[imagePROGRAF Printmonitor]で行います。

1 デスクトップの[Dock]に表示されているプリンタのアイコンをクリックし、プリンタのウィンドウを開きます。

2 [ジョブを停止]をクリックし、印刷を停止します。

プリンタに送信中のジョブは、このウィンドウで中止できます。

- プリンタのウィンドウにジョブが表示されるのは、コンピュータからプリンタに印刷データが送信されている間です。プリンタへの印刷データの送信が終了した場合は、印刷中でもジョブは表示されません。

3 [ユーティリティ]をクリックし、[imagePROGRAF Printmonitor]を開きます。

4 印刷を中止するジョブを選択して[印刷中止]用のボタンをクリックし、ジョブを削除します。

プリンタに送信されたジョブが中止されます。

メモ

- [imagePROGRAF Printmonitor]のウィンドウにジョブが表示されるのは、プリンタがコンピュータからの印刷データを受信してから印刷が終了するまでの間です。コンピュータで印刷データを作成中でも、プリンタへの送信が開始されていなければ、ジョブは表示されません。

5 [imagePROGRAF Printmonitor]を閉じ、プリンタのウィンドウで[ジョブを開始]をクリックします。

重要

- 印刷を中止した場合は、必ずこの手順を行ってください。ジョブを開始しないと、次のジョブを印刷できません。

[操作パネル]から、印刷を中止する場合は、以下の操作を行います。

1 [操作パネル]の[ディスプレイ]に処理中のメッセージが表示され、[データランプ]が点滅している場合は、[ストップ]キーを1秒以上押し続けて、印刷を中止します。

Mac OS 9から印刷する

印刷する

アップルメニューの[セレクタ]でプリンタを選択し、アプリケーションソフトのメニューから印刷します。

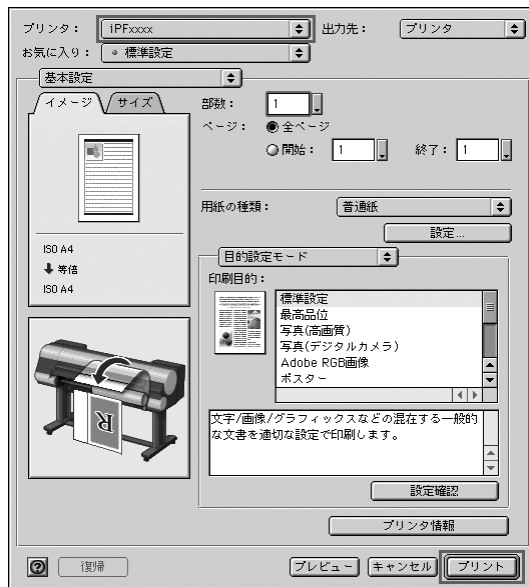
1 アップルメニューから[セレクタ]を選択し、[セレクタ]ウィンドウを開きます。

2 左側の一覧から、[GARO Printer Driver]をクリックします。

3 右側の[出力先の選択]の一覧から[AppleTalk]を選択し、その下の一覧からプリンタを選択します。

4 アプリケーションソフトの[ファイル]メニューから[プリント]を選択し、印刷条件を設定するダイアログボックスを開きます。

- このダイアログボックスでは、印刷するページや印刷部数などの基本的な設定をはじめ、拡大/縮小印刷やフチなし印刷など、さまざまな印刷条件を設定できます。詳細については、製品マニュアルを参照してください。

5 [プリンタ]の一覧で、プリンタが選択されていることを確認します。

6 [プリント]をクリックして印刷を開始します。

中止する

1 プリンタドライバとともにハードディスクにインストールされる[GARO Printer エクストラ]フォルダを開きます。

2 [imagePROGRAF Printmonitor]を開きます。

3 [ファイル]メニューから[プリントキュー停止]を選択し、印刷の処理を中止します。

印刷ジョブの状態が[送信中]から[送信待ち]に変わります。

4 印刷を中止するジョブを選択して[印刷中止]用のボタンをクリックし、ジョブを削除します。

5 [ファイル]メニューから[プリントキュー再開]を選択します。

- 印刷を中止した場合は、必ずこの手順を行ってください。プリントキューを開始しないと、次のジョブを印刷できません。

[操作パネル]から、印刷を中止する場合は、以下の操作を行います。

1 [操作パネル]の[ディスプレイ]に処理中のメッセージが表示され、[データランプ]が点滅している場合は、[ストップ]キーを1秒以上押し続けて、印刷を中止します。

インクタンクを交換する

対応している[インクタンク]

プリンタで使用できる[インクタンク]の側面には、黒丸に白い文字でiPF8100/iPF9100は「H」、iPF8000S/iPF9000Sは「F」と書かれたラベルが付いています。[インクタンク]を購入するときは、同じラベルの[インクタンク]を指定します。

それぞれ330mlまたは700mlの[インクタンク]があります。

なお、iPF8100/iPF9100は12色、iPF8000S/iPF9000Sは8色の[インクタンク]を使用します。

[インクタンク]の取り扱い上の注意

[インクタンク]を取り扱うときは、以下の点に注意してください。

注意

- **安全のため、[インクタンク]はお子様の手の届かない場所に保管してください。**
- **誤ってインクをなめたり飲んだりした場合は、すぐに医師にご相談ください。**

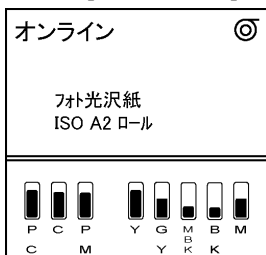
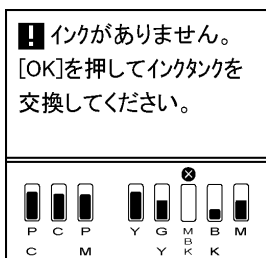
重要

- [インクタンク]を取り付けるときは、袋を開封する前にゆっくりと7～8回振ってください。[インクタンク]を振らないと、インクの成分が沈殿し、印刷品質が低下する場合があります。
- 一度プリンタにセットした[インクタンク]は、取り外して振らないでください。インクが飛び散る場合があります。
- 袋から取り出した[インクタンク]は、落とさないでください。インクが漏れて周辺が汚れる場合があります。
- 取り外した[インクタンク]のインク供給部には、インクが付着している場合があります。[インクタンク]の取り扱いには十分ご注意ください。インクが衣服などに付くと落ちない場合があります。
- [インクタンク]は、開封後、半年以内に使い切ることをお勧めします。時間の経過した[インクタンク]を使用すると、印刷品質が低下する場合があります。
- プリンタは、長期間（1か月以上）、[インクタンク]を取り外した状態にしないでください。プリンタに残ったインクがつまり、印刷不良の原因になります。
- 印刷中にインク交換するとムラが発生する場合があります。

[インクタンク]の交換手順

1. [インクタンク]が交換可能であることを確認します。（→P.34）
2. [インクタンク]交換のメニューを選択します。（→P.34）（または[インクタンクカバー]を開きます。）
3. [インクタンク]を取り外します。
4. 新しい[インクタンク]をセットします。

[インクタンク]が交換可能であることを確認する

[ディスプレイ]に[オンライン]、[オフライン]、[インクタンク]の残量確認や交換を指示するメッセージが表示されているときに、[インクタンク]を交換できます。

[インクタンク]の交換を指示するメッセージが表示されている場合は、[OK]キーを押します。

電源をオンにした直後のプリンタの初期化中、ヘッドクリーニング中は、[インクタンク]を取り外さないでください。

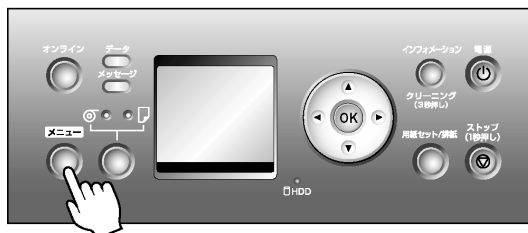
メモ

- 印刷ジョブのキャンセル中、用紙の給紙中も[インクタンク]を交換できます。

[インクタンク]交換のメニューを選択する

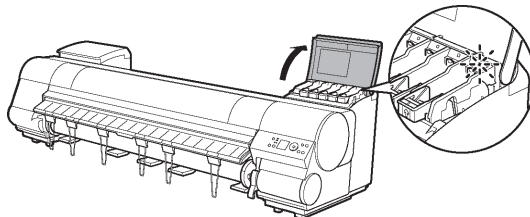
メモ

- [インクタンク]の交換を指示するメッセージが表示されている場合は、この手順は不要です。[ディスプレイ]のメッセージを確認し、[OK]キーを押します。引き続き、[インクタンク]を取り外します。

1 [メニュー]キーを押して、[メインメニュー]を表示します。

2 [▲]キー、[▼]キーを押して[インクタンク交換]を選択し、[▶]キーを押します。

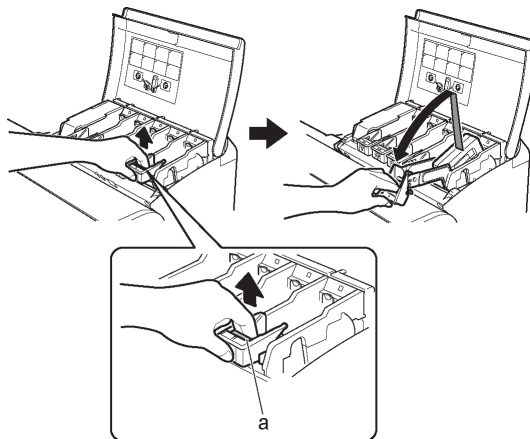
3 [▲]キー、[▼]キーを押して[する]を選択し、[OK]キーを押します。
[ディスプレイ]に[インクタンクカバー]を開けるメッセージが表示されます。引き続き、[インクタンク]を取り外します。

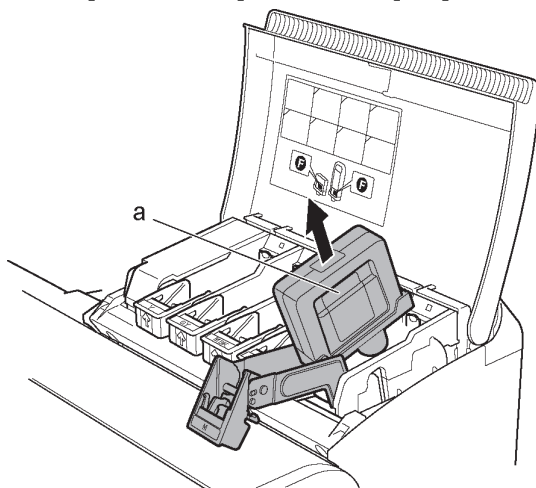
[インクタンク](330ml)を取り外す

1 インクを交換する[インクタンクカバー]を開き、[インクランプ]を確認します。
インクがなくなると、[インクランプ]は速く点滅します。

注意

- **プリンタに大きな振動を与えないように、[インクタンク]は静かに交換してください。**

2 交換する色の[インクタンク固定レバー]のストッパー(a)を持ち上げて、[インクタンク固定レバー]を止まるところまで引き上げてから、手前に倒します。

重要

- [インクタンク固定レバー]がロックするところまで押し下げてください。
- [インクタンク固定レバー]が戻らないことを確認してください。

3 つまみ部（a）を持って[インクタンク]を取り出し、[OK]キーを押します。

メモ

- 取り出した[インクタンク]にインクが残っているときは、インク供給部（a）を上にして保管してください。インクが漏れて周辺が汚れる場合があります。取り出した[インクタンク]は、ビニール袋に入れて口を閉じてください。

- キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みの[インクタンク]の回収を推進しています。回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。
  キヤノンサポートページ　http://canon.jp/support
  事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みの[インクタンク]をビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。
- キヤノンでは、使用済みの[インクタンク]回収を通じてベルマーク運動に参加しています。ベルマーク参加校単位で使用済みの[インクタンク]を回収していただき、その回収数量に応じた点数をキヤノンより提供するシステムです。この活動を通じ、環境保全と資源の有効活用、さらに教育支援を行うものです。詳細につきましては、下記のキヤノンホームページ上でご案内しています。
  環境への取り組み　http://canon.jp/ecology

[インクタンク]（700ml）を取り外す

1 インクを交換する[インクタンクカバー]を開き、[インクランプ]を確認します。
インクがなくなると、[インクランプ]は速く点滅します。

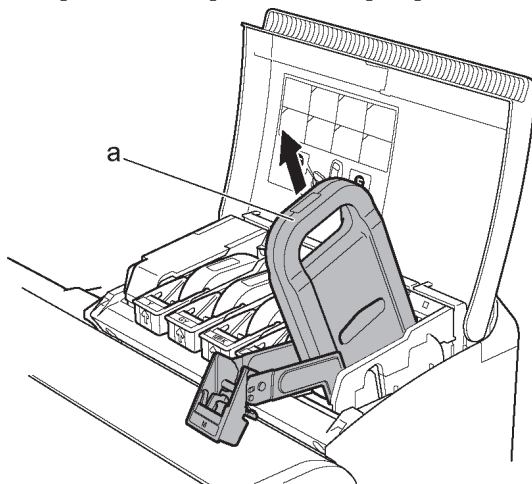
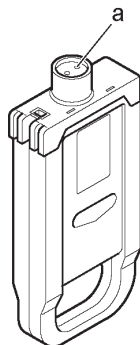
注意

- プリンタに大きな振動を与えないように、[インクタンク]は静かに交換してください。

2 交換する色の[インクタンク固定レバー]のストッパー（a）を持ち上げて、[インクタンク固定レバー]を止まるところまで引き上げてから、手前に倒します。

重要

- [インクタンク固定レバー]がロックするところまで押し下げてください。
- [インクタンク固定レバー]が戻らないことを確認してください。

3 取っ手（a）を持って[インクタンク]を取り出し、[OK]キーを押します。

- 取り出した[インクタンク]にインクが残っているときは、インク供給部（a）を上にして、梱包箱に入れて保管してください。インクが漏れて周辺が汚れる場合があります。

- キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みの[インクタンク]の回収を推進しています。回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。
  キヤノンサポートページ　http://canon.jp/support
  事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みの[インクタンク]をビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。
- キヤノンでは、使用済みの[インクタンク]回収を通じてベルマーク運動に参加しています。ベルマーク参加校単位で使用済みの[インクタンク]を回収していただき、その回収数量に応じた点数をキヤノンより提供するシステムです。この活動を通じ、環境保全と資源の有効活用、さらに教育支援を行うものです。詳細につきましては、下記のキヤノンホームページ上でご案内しています。
  環境への取り組み　http://canon.jp/ecology

[インクタンク]（330ml）をセットする

1 袋を開封する前に、新しい[インクタンク]をゆっくりと7～8回左右に傾けながら振ります。

メモ

- [インクタンク]を振らないと、インクの成分が沈殿し、印刷品質が低下する場合があります。

2 袋を開封し、[インクタンク]を取り出します。

メモ

- インク供給部や端子部には、絶対に触れないでください。周辺の汚損、[インクタンク]の破損、または印刷不良の原因になります。
- 袋から取り出した[インクタンク]は、落とさないでください。インクが漏れて周辺が汚れる場合があります。
- 一度プリンタにセットした[インクタンク]は、取り外して振らないでください。インクが飛び散る場合があります。

3 [OK]キーを押し、インク供給部を下側、図の向きにして[インクタンク]をホルダーにセットします。

重要

- セットする色と向きが違うと、[インクタンク]はホルダーにセットできません。[インクタンク]をホルダーにセットできない場合は、無理に入れずに、[インクタンク固定レバー]に貼ってあるラベルの色表示と[インクタンク]の色、[インクタンク]の向きを確認してセットし直してください。

4 [インクタンク固定レバー]を止まるところまで持ち上げてから、カチッと音がするまで押し下げます。

5 [インクランプ]が赤く点灯していることを確認します。
[インクランプ]が点灯しなかった場合は、手順3と手順4を繰り返してください。

メモ

- インクの残量が少なくなると、[インクランプ]が点滅します。

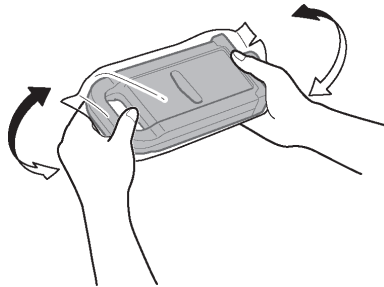
6 [インクタンクカバー]を閉じます。

オンラインモードまたはオフラインモードになります。

重要

- [インクタンク]を交換した後は、必ず[インクタンクカバー]を閉じてください。[インクタンクカバー]が閉じない場合は、いずれかの[インクタンク固定レバー]が完全に閉じてない可能性があります。すべての[インクタンク固定レバー]が完全に閉じていることを確認してください。

[インクタンク]（700ml）をセットする

1 袋を開封する前に、新しい[インクタンク]を図のように両手で持ち、ゆっくりと左右に傾けながら7～8回振ります。

注意

- 700mlの[インクタンク]は重いので、手首だけで振らずに腕全体で振るようにしてください。

メモ

- [インクタンク]を振らないと、インクの成分が沈殿し、印刷品質が低下する場合があります。

2 袋を開封し、[インクタンク]を取り出します。

メモ

- インク供給部や端子部には、絶対に触れないでください。周辺の汚損、[インクタンク]の破損、または印刷不良の原因になります。
- 袋から取り出した[インクタンク]は、落とさないでください。インクが漏れて周辺が汚れる場合があります。
- 一度プリンタにセットした[インクタンク]は、取り外して振らないでください。インクが飛び散る場合があります。

3 [OK]キーを押し、インク供給部を下側、図の向きにして[インクタンク]をホルダーにセットします。

重要

- セットする色と向きが違うと、[インクタンク]はホルダーにセットできません。[インクタンク]をホルダーにセットできない場合は、無理に入れずに、[インクタンク固定レバー]に貼ってあるラベルの色表示と[インクタンク]の色、[インクタンク]の向きを確認してセットし直してください。

4 [インクタンク固定レバー]を止まるところまで持ち上げてから、カチッと音がするまで押し下げます。

5 [インクランプ]が赤く点灯していることを確認します。
[インクランプ]が点灯しなかった場合は、手順3と手順4を繰り返してください。

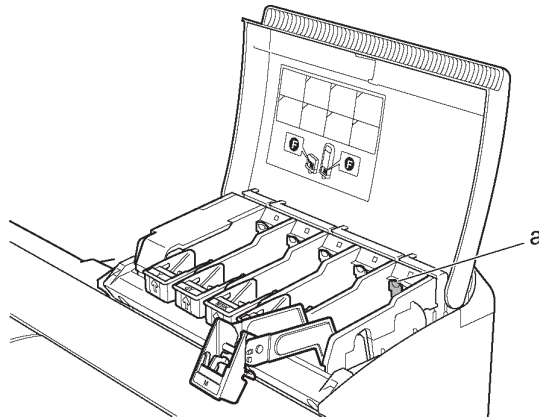
メモ

- インクの残量が少なくなると、[インクランプ]が点滅します。

6 [インクタンクカバー]を閉じます。

オンラインモードまたはオフラインモードになります。

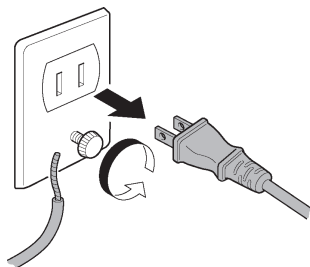
重要

- [インクタンク]を交換した後は、必ず[インクタンクカバー]を閉じてください。[インクタンクカバー]が閉じない場合は、いずれかの[インクタンク固定レバー]が完全に閉じてない可能性があります。すべての[インクタンク固定レバー]が完全に閉じていることを確認してください。
- プリンタの輸送時など、[インクタンク]をセットしないで[インクタンクカバー]を閉じる場合は、図の解除レバー(a)を押しながら[インクタンク固定レバー]を元の位置に戻してください。

プリンタを清掃する

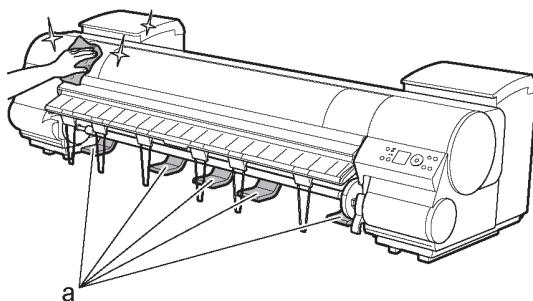
プリンタの外装を清掃する

印刷品質の保持やトラブル防止のために、プリンタは定期的に清掃してください。
快適にご使用いただくために、月に1回程度、プリンタの外装を清掃してください。

1 □ プリンタの電源をオフにします。(→P.8)

2 □ コンセントから電源コードを、アース端子からアース線を取り外します。

注意

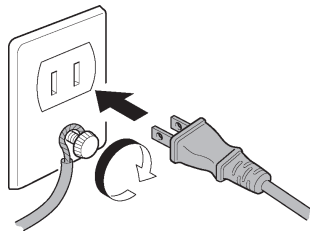
- **必ず、プリンタの電源をオフにして、電源コードをコンセントから抜いてください。誤って電源がオンになると、作動した内部の部品に触れて、けがをする場合があります。**

3 水を含ませて固く絞った布でプリンタの外装、[給紙口](a)、電源コードのプラグ部などの汚れや紙粉をふき取り、乾いた布で乾ぶきします。

注意

- **シンナーやベンジン、アルコールなどの引火性溶剤は使用しないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。**

重要

- [排紙ガイド]が汚れていると、カット時に用紙の端が汚れる場合があります。見た目に汚れていなくても、紙粉が付いている場合があるため、[排紙ガイド]を清掃することをお勧めします。

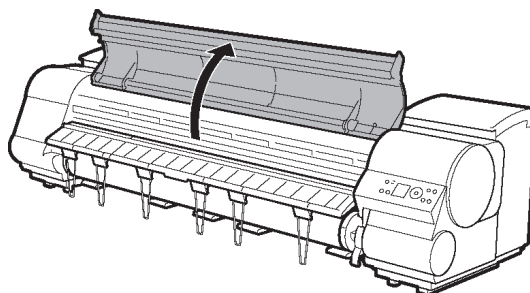
4 アース端子にアース線を、コンセントに電源コードを接続します。

上カバー内部を清掃する

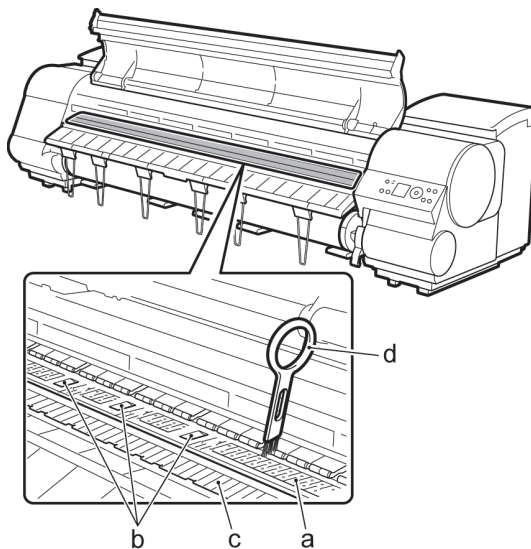
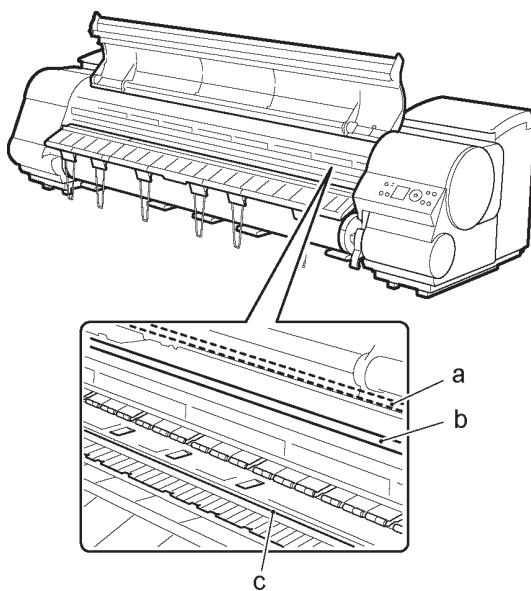
印刷品質の保持やトラブル防止のために、[上カバー]内部を清掃してください。
また、快適にご使用いただくために、以下の場合に[上カバー]内部を清掃してください。

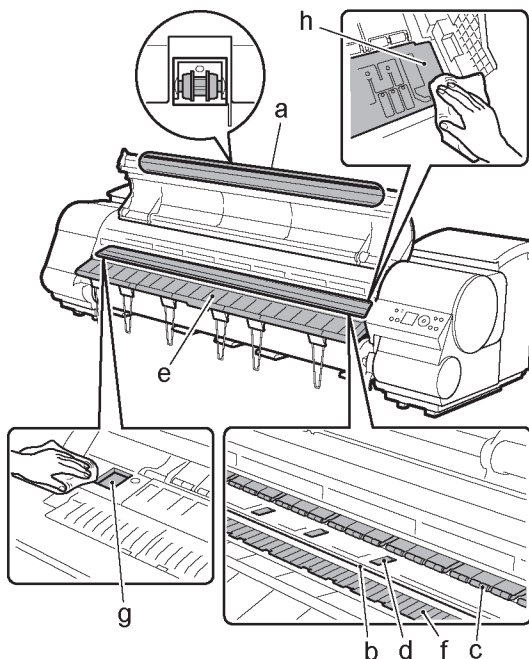
- 印刷面や用紙の裏面が汚れる場合
- ロール紙1本を使い切った場合
- フチなし印刷を実行した場合
- 小さい用紙に印刷した場合
- カット屑が多く出る用紙に印刷した場合
- ロール紙を交換した場合
- 紙粉が多く出る用紙に印刷した場合

重要

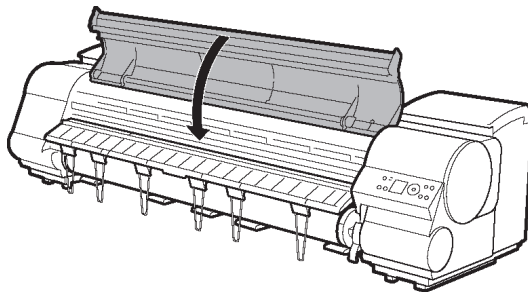
- [上カバー]内部の[プラテン]が汚れていると、用紙の裏面が汚れる場合があります。フチなし印刷を実行した後や小さい用紙に印刷した後は、[プラテン]を清掃することをお勧めします。
- [排紙ガイド]が汚れていると、カット時に用紙の端が汚れる場合があります。見た目に汚れていなくても、紙粉が付いている場合があるため、[排紙ガイド]を清掃することをお勧めします。

1 [上カバー]を開きます。

2 [プラテン]上の[吸引口](a)、[フチなし印刷インク受け溝](b)、カッターガイド(c)に紙粉がたまっている場合は、プリンタに同梱されている[クリーナブラシ](d)で掃き取ります。

重要

- [リニアスケール](a)、[キャリッジシャフト](b)、[固定刃](c)には触れないでください。

- [クリーナブラシ]が汚れた場合は、水洗いしてください。

3 水を含ませて固く絞った布で、[上カバー]内部の汚れをふき取ります。[上カバーローラ](a)、[プラテン]全域(b)、[用紙押さえ](c)、[フチなし印刷インク受け溝](d)、[排紙ガイド](e)、カッターガイド(f)、左端のインク吸引口(g)、右端の[フチなし印刷インク受け溝](h)などのインクの汚れや紙粉(カット屑など)をふき取ります。

重要

- [上カバー]内部の汚れをふき取るときは、乾ぶきしないでください。静電気を帯びて汚れやすくなり、印刷品質が低下する場合があります。
- シンナーやベンジン、アルコールなどの引火性溶剤を使用しないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。
- [上カバーローラ]の脇に付いている透明なシートには触れないでください。破損の原因になります。

4 [上カバー]を閉じます。

ノズルのつまりをチェックする

印刷がかすれたり、色味の違うスジが入る場合は、ノズルチェックパターンを印刷して、[プリントヘッド]の各ノズルがつまっていないかを確認します。

- プリンタの[ﾉｽﾞﾙﾁｪｯｸ間隔]メニューでページ数を設定すると、設定したページ数を印刷するたびにノズルのつまりを自動的にチェックすることができます。

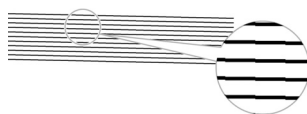
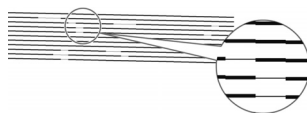
1 □ 未使用の用紙をセットします。

2 □ [メニュー]キーを押して、[メインメニュー]を表示します。

3 □ [▲]キー、[▼]キーを押して[ﾃｽﾄ ﾌﾟﾘﾝﾄ]を選択し、[▶]キーを押します。

4 □ [▲]キー、[▼]キーを押して[ﾉｽﾞﾙﾁｪｯｸ ﾌﾟﾘﾝﾄ]を選択し、[▶]キーを押します。

5 □ [▲]キー、[▼]キーを押して[する]を選択し、[OK]キーを押します。
オンラインモードになり、ノズルチェックパターンが印刷されます。

6 □ 印刷結果を確認します。
[プリントヘッドL]は各色の上段に、[プリントヘッドR]は各色の下段にノズルチェックパターンが印刷されます。
横線がかすれていない、横線が抜けていない場合は、ノズルは正常です。

横線がかすれていたり抜けている場合は、その色のノズルがつまっています。

横線がかすれていたり抜けている場合は、以下の手順でノズルのつまりを再度チェックしてください。

1. [プリントヘッド]のクリーニングを実行します。（→P.53）
2. ノズルチェックパターンを印刷します。

- 上記の操作を何回か繰り返しても横線がかすれていたり抜けている場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

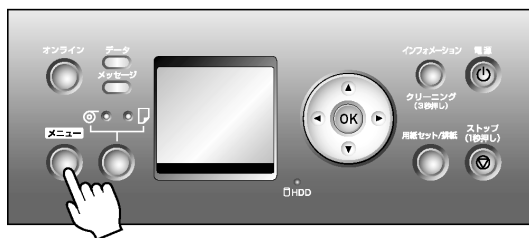
プリントヘッドをクリーニングする

ノズルがつまっているときは、[プリントヘッド]をクリーニングすると改善される場合があります。

メモ

- プリンタのメニューの[ﾉｽﾞﾙﾁｪｯｸ間隔]でページ数を設定すると、設定したページ数を印刷するたびにノズルのつまりを自動的にチェックし、クリーニングを実行することができます。
- [インフォメーション]キーを3秒以上押し続けると、[ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞA]を実行できます。

[プリントヘッド]をクリーニングする

1 [メニュー]キーを押して、[メインメニュー]を表示します。

2 [▲]キー、[▼]キーを押して[ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ]を選択し、[▶]キーを押します。

3 [▲]キー、[▼]キーを押してクリーニングの種類を選択し、[OK]キーを押します。

- **[ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞA]**
  印刷がかすれた場合や、ゴミが付いた場合などに[ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞA]を実行します。インクの消費量が少ないクリーニング方法です。所要時間は約2分です。
- **[ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞB]**
  インクがまったく出ない場合や、[ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞA]を実行しても改善されない場合に[ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞB]を実行します。所要時間は約3分です。

ヘッドクリーニングが実行され、オンラインモードになります。

4 ノズルチェックパターンを印刷して、ノズルのつまりが改善されているかどうかを確認します。(→P.51)

メモ

- [ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞA]を実行しても改善されない場合は、[ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞB]を実行してください。それでも改善されない場合は、[ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞB]を2～3回繰り返してください。それでも改善されない場合は、[プリントヘッド]の寿命の可能性がありますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。

注意

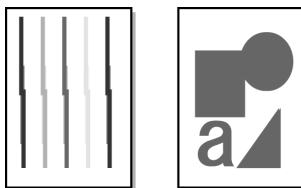
- クリーニングの実行中は、[メンテナンスカートリッジ]や[インクタンク]を取り外さないでください。

プリントヘッドの位置を自動で調整する

印刷した縦線がゆがむ場合や、色ずれが起きた場合は、[プリントヘッド]の位置を調整します。[プリントヘッド]の位置は、調整用パターンを印刷して、印刷結果を基に自動または手動で調整します。

自動で調整する方法には、[標準調整]と[詳細調整]があります。微小なゆがみや色ずれなど、ほとんどの場合は[標準調整]で改善されますが、改善されない場合は[詳細調整]を行ってください。

特殊な用紙や、自動調整の詳細調整を行っても改善されない場合は、手動で調整してください。(→マニュアル「プリントヘッドの位置を手動で調整する」)

ここでは、[プリントヘッド]の位置を自動で調整する標準的な方法について説明します。

1 カット紙の場合はA4/レターサイズ以上で未使用の用紙を、[標準調整]では3枚、[詳細調整]では、11枚用意します。
ロール紙の場合は10インチサイズ以上の用紙をセットします。

メモ

- 用紙を他の種類に変更したときや各色の境界をよりきれいにしたい場合は、[標準調整]を行ってください。
- より鮮明な画像に印刷したい場合やプリントヘッドを交換したときは、ノズル間や色間の位置を詳細に調整する[詳細調整]を行ってください。高画質な印刷を行うために[詳細調整]を実施することをお勧めします。
- プリンタにセットした用紙とプリンタに設定した用紙種類は必ず合わせてください。セットした用紙と用紙種類の設定値が違う場合は、正しく調整されません。
- 使用頻度が最も高い用紙で調整することをお勧めします。
- [トレーシングペーパー(CAD)]、[半透明マットフィルム(CAD)]および、[クリアフィルム(CAD)]は使用できません。透過性の高いフィルム系などの用紙や特殊な用紙で思ったように調整できない場合は、他の用紙で調整するか、[プリントヘッド]の位置を手動で調整してください。(→マニュアル「プリントヘッドの位置を手動で調整する」)

2 [メニュー]キーを押して、[メインメニュー]を表示します。

3 [▲]キー、[▼]キーを押して[印字調整]を選択し、[▶]キーを押します。

4 [▲]キー、[▼]キーを押して[自動ﾍｯﾄﾞ調整]を選択し、[▶]キーを押します。

5 [▲]キー、[▼]キーを押して[詳細調整]を選択し、[▶]キーを押します。

6 [▲]キー、[▼]キーを押して[する]を選択し、[OK]キーを押します。
プリントヘッド調整用パターンが印刷されます。
印刷結果から自動的に[プリントヘッド]の位置が調整されます。

用紙の送り量を自動で調整する

印刷物に色味の違うスジが入る場合は、用紙の送り量を調整します。用紙の送り量を自動で調整する方法には、[標準調整]と[詳細調整]があり、キヤノン純正紙および出力確認用紙以外の用紙で調整する場合や、[標準調整]を実行してもスジが改善されない場合には[詳細調整]を実行します。透明度のある用紙など、自動で調整できない用紙の場合は、用紙の送り量を手動で調整する必要があります。(→マニュアル「用紙の送り量を手動で調整する」)

ここでは、用紙の送り量を自動で調整する方法について説明します。

重要

- 調整に使用する用紙の種類とサイズは、実際の印刷に使用する用紙と同じにしてください。
- 用紙の送り量の調整結果を印刷に反映させるためには、先に[紙送り調整]を[ﾊﾞﾝﾄﾞ合せ目優先]に設定する必要があります。[自動]に設定した場合、プリンタドライバで[優先画質]を[写真・イラスト]または[オフィス文書]に設定した場合のみ調整結果が印刷に反映されます。
  以下の手順で[紙送り調整]の設定を変更します。
  1. [メニュー]キーを押して、[ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ]を表示します。

  2. [▲]キー、[▼]キーを押して[用紙詳細設定]を選択し、[▶]キーを押します。
  3. [▲]キー、[▼]キーを押して用紙の種類を選択し、[▶]キーを押します。
  4. [▲]キー、[▼]キーを押して[紙送り調整]を選択し、[▶]キーを押します。
  5. [▲]キー、[▼]キーを押して[ﾊﾞﾝﾄﾞ合せ目優先]を選択し、[OK]キーを押します。

以下の手順で、用紙の送り量を自動で調整することができます。

1 カット紙の場合はA4/レターサイズ以上のサイズで未使用の用紙を、[標準調整]では1枚、[詳細調整]では、2枚用意します。
ロール紙の場合は10インチサイズ以上の用紙をセットします。

メモ

- プリンタにセットした用紙と用紙種類の設定は必ず合わせてください。セットした用紙と用紙種類の設定値が違う場合は、正しく調整されません。

2 [メニュー]キーを押して、[ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ]を表示します。

3 [▲]キー、[▼]キーを押して[印字調整]を選択し、[▶]キーを押します。

4 [▲]キー、[▼]キーを押して[自動ﾊﾞﾝﾄﾞ調整]を選択し、[▶]キーを押します。

5 [▲]キー、[▼]キーを押して[標準調整]または[詳細調整]を選択し、[▶]キーを押します。

6 [▲]キー、[▼]キーを押して[する]を選択し、[OK]キーを押します。
バンド調整用パターンが印刷されます。
印刷結果から自動的に用紙の送り量が調整され、オンラインモードになります。

メモ

- 自動的に用紙の送り量が調整できない場合があります。その場合は、[自動ﾊﾞﾝﾄﾞ調整]で[詳細調整]を選択してください。

印刷中に用紙の送り量を調整する

印刷中に、横方向に50 mm程度の周期的な濃淡差が発生した場合、または色味の違うスジが入る場合は、以下の手順で調整することができます。調整した結果が印刷の途中から反映され、結果をすぐに確認することができます。ただし、印刷を一時停止させるため、色味が変わることがあります。

1. [オンライン]キーを押して、印刷を一時停止します。

2. [メニュー]キーを押して、[印刷中ﾒﾆｭｰ]を表示します。

3. [▲]キー、[▼]キーを押して[ﾊﾞﾝﾄﾞ微調整]を選択し、[▶]キーを押します。
4. [▲]キー、[▼]キーを押して数値を変更し、[OK]キーを押します。

- –5～+5の数値を設定することができます。

5. [オンライン]キーを押して、印刷を再開します。

- 印刷中に調整した[ﾊﾞﾝﾄﾞ微調整]の値は、次の印刷ジョブにも反映されます。ただし、用紙送り調整（自動または手動）を行うと、[ﾊﾞﾝﾄﾞ微調整]の調整値は0に戻ります。

メッセージが表示されたときは

用紙関連のメッセージ

エラーメッセージ	原因	処置
[ｶｯﾄ紙印刷が指定されています。]	テストプリントなどのプリンタ内部データをカット紙で印刷しようとしましたが、カット紙がセットされていません。	カット紙をセットして印刷します。
		ロール紙に印刷したい場合は、[ストップ] キーを 1 秒以上押し続けて印刷を中止したあと、ロール紙をセットして印刷し直します。 （→マニュアル「ロール紙をセットして印刷する」）
[ｶｯﾄ紙印刷が指定されましたが､ﾛｰﾙ紙がｾｯﾄされています。]	ロール紙がセットされている状態で、カット紙印刷のデータを受信しました。	[ストップ] キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止します。
		[OK] キーを押してロール紙を取り除き、プリンタドライバで指定したサイズ / 種類のカット紙をセットします。 （→ P.17） （→マニュアル「カット紙をセットして印刷する」）
		[ストップ] キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止します。 プリンタドライバの設定を、すでにセットされているロール紙に変更し、印刷し直します
	ロール紙で [巻き取り装置] を使用している時に、カット紙印刷のデータを受信しました。	1. [ストップ] キーを約1秒間押して､カット紙ジョブをキャンセルします。 2. メニューから [用紙ｶｯﾄ] を実行します。 3. [用紙セット / 排紙] キーを押して、ロール紙を取り外します。 4. カット紙をセットしてカット紙ジョブを再送信します。
[ｶｯﾄ紙がありません。]	カット紙がセットされていません。	プリンタドライバで指定したサイズ、種類のカット紙をセットします。 （→ P.20）
		[ストップ] キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止します。

エラーメッセージ	原因	処置
[紙送り量のﾘﾐｯﾄに達しました。]	[操作パネル] の [▲] キーを押して、ロール紙を先端まで巻き戻そうとしています。	[▲] キーから指を離します。
	[巻き取り装置] を使用しているときは、17 mm までしか巻き戻すことができません。	[▲] キーから指を離します。
[このﾃﾞｰﾀを印刷するには用紙が足りません。]	ロール紙の残量よりも長いサイズの印刷ジョブを受信しました。	以下の手順で、ロール紙を交換します。 1. [用紙セット / 排紙] キーを押してロール紙を取り外します。 （→ P.17） （→マニュアル「ロール紙をロールホルダーから取り外す」） 2. 残量が十分にあるロール紙をセットします。 （→ P.11） 3. ロール紙にバーコードが印刷されていない場合は、用紙の種類を選択します。 （→マニュアル「用紙の種類を選択する（ロール紙）」） 4. ロール紙にバーコードが印刷されていなくて、ロール紙残量検知機能が有効の場合は、用紙の長さを選択します。 （→マニュアル「用紙の長さを設定する（ロール紙）」）
		[ストップ] キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止します。
		[オンライン] キーを押して、印刷を続行します。 ただし、途中でロール紙がなくなり最後まで印刷できない可能性があります。
[この用紙は使用できません。]	プリンタにセットできるサイズよりも大きな用紙がセットされています。	正しいサイズの用紙をセットし直します。 （→マニュアル「用紙のサイズ」）
	プリンタにセットできるサイズよりも小さな用紙がセットされています。	正しいサイズの用紙をセットし直します。 （→マニュアル「用紙のサイズ」）
	調整用パターンやノズルチェックパターンの印刷に必要なサイズよりも小さな用紙がセットされています。	A4 以上のサイズで未使用の用紙をセットします。各調整により複数の用紙が必要な場合があります。

エラーメッセージ	原因	処置
[ﾌﾁなし印刷ができません。][ロｰﾙ紙のｾｯﾄ位置を確認してください。]	用紙のセット位置がずれています。	[用紙セット / 排紙] キーを押して用紙をセットし直します。 ロール紙は [ロールホルダー] のフランジに突き当たるまでしっかりと差し込みます。 (→ P.11)
		[オンライン] キーを押して印刷を続けた場合は、フチのある印刷になります。
	フチなし印刷に対応していない用紙がセットされています。	フチなし印刷に対応している用紙をセットして、印刷し直します。フチなし印刷できる用紙は、用紙の種類とロール紙の幅が限られています。フチなし印刷できる用紙の種類については、[用紙リファレンスガイド] を参照してください。 (→マニュアル「用紙の種類」)
	使用環境によってロール紙が伸びたり、縮んだりするため、フチなし印刷可能な幅に入らなくなる場合があります。	用紙種類毎の使用環境範囲内で使用してください。用紙の使用環境については、[用紙リファレンスガイド] を参照してください。 (→マニュアル「用紙の種類」)
[ﾌﾁなし印刷ができません。][ﾘﾘｰｽﾚﾊﾞｰを解除して 、用紙をｾｯﾄし直してください。]	[巻き取り装置] を使用しているときにフチなし印刷のデータを受信しましたが、用紙のセット位置がずれています。	[リリースレバー] を解除して用紙をセットし直します。 ロール紙は [ロールホルダー] のフランジに突き当たるまでしっかりと差し込みます。 (→ P.11)
		[オンライン] キーを押して印刷を続けた場合は、フチのある印刷になります。

エラーメッセージ	原因	処置
[ﾌﾁなし印刷ができません。][対応用紙をご確認ください。]	フチなし印刷に対応していない用紙の種類あるいは紙幅が指定されたデータを受信しました。	以下の手順で、フチなし印刷できるように印刷ジョブを設定し直します。 1. [ストップ] キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止します。 2. ご使用のプリンタ専用のプリンタﾄﾞライバが選択されていることを確認し、印刷し直します。 フチなし印刷できる用紙の種類については、[用紙リファレンスガイド] を参照してください。 （→マニュアル「用紙の種類」）
		[オンライン] キーを押して印刷を続けた場合は、フチのある印刷になります。
[巻き取りｴﾗｰ]	[巻き取り装置] のセンサー付近に障害物があり、ロール紙が検知されません。	センサー付近の障害物を取り除きます。
	[巻き取り装置] のセンサーが汚れていて、ロール紙が検知されません。	センサーを乾いた布で乾ぶきします。
	ロール紙が [巻き取り装置] のセンサーの検知範囲から外れています。	ロール紙をｾｯﾄし直します。 （→ P.11）
	[巻き取り装置] のセンサーが壊れています。	キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。
[巻き取り装置の電源を入れてください。]	[巻き取り装置] で [使用する] が選択されているときに、[巻き取り装置] の電源がオンになっていません。	[巻き取り装置] の電源をオンにします。
[巻き取り装置を使用します 。]	[メインメニュー] の [巻き取り装置] 設定を [使用する] から [使用しない] に変更したが、ロール紙を取り外さないままで印刷データを受信しました。	[ストップ] キーを押して印刷を中止します。 [メインメニュー] の [巻き取り装置] 設定を [使用する] から [使用しない] に変更した後、[リリースレバー] を解除してロール紙のｾｯﾄを外すか、または [用紙ｶｯﾄ] を実行すると巻き取りモードから通常モードに移行します。
		[オンライン] キーを押して印刷を続行します。
[用紙が違います。]	調整パターンを複数枚のｶｯﾄ紙に印刷する場合に用紙サイズや種類が統一されていません。	複数枚のｶｯﾄ紙に調整パターンを印刷する場合は、用紙サイズと種類を統一して印刷します。
[用紙が詰まりました。]	印刷中に用紙がプリンタ内部でつまりました。	[リリースレバー] を解除して、つまった用紙を取り除きます。 （→ P.85） （→ P.89）

エラーメッセージ	原因	処置
[用紙が斜めにｾｯﾄされています 。]	用紙が斜めにセットされています。	以下の手順でロール紙をセットし直します。 1. [リリースレバー] を上げます。 2. [上カバー] を開きます。 3. ロール紙の右端を右側の [紙合わせライン] に平行になるように合わせます。 4. [リリースレバー] を下げます。 5. [上カバー] を閉じます。 （→ P.11）
		[ロールホルダー] をプリンタから取り外し、ロール紙を [ロールホルダー] のフランジに突き当たるまでしっかりと差し込んでから、[ロールホルダー] をプリンタにセットしてください。 （→ P.11）
		以下の手順で、カット紙をセットし直します。 1. [リリースレバー] を上げます。 2. [上カバー] を開きます。 3. カット紙の右端を右側の [紙合わせライン]、カット紙の後端を [用紙押さえ] の下の紙合わせラインに平行になるように合わせます。 4. [リリースレバー] を下げます。 5. [上カバー] を閉じます。 （→ P.20）
[用紙ｻｲｽﾞが違います。]	プリンタドライバで指定した用紙のサイズと、プリンタで指定した用紙のサイズが合っていません。	以下の手順で、プリンタにセットした用紙のサイズに合わせて、プリンタドライバの用紙サイズを設定し直します。 1. [ストップ] キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止します。 2. プリンタドライバの用紙サイズ設定を、プリンタにセットした用紙サイズに変更し、印刷し直します。
		以下の手順で、プリンタドライバで設定した用紙サイズに合わせて、プリンタの用紙を交換します。 1. [ストップ] キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止します。 2. プリンタの用紙を、プリンタドライバで設定した用紙サイズに交換し、印刷し直します。
		[オンライン] キーを押して、印刷を続行します。 ただし、紙づまりや印刷結果に不具合が発生する可能性があります。

エラーメッセージ	原因	処置
[用紙ｻｲｽﾞを検知できません。]	用紙のセット位置がずれているか、カールした用紙がセットされています。	用紙を正しい位置にセットし直します。 （→ P.11） （→ P.20）
		[ロールホルダー] をプリンタから取り外し、ロール紙を [ロールホルダー] のフランジに突き当たるまでしっかりと差し込んでから、[ロールホルダー] をプリンタにセットしてください。 （→ P.11）
[用紙種類が違います。]	プリンタドライバで指定した用紙の種類と、プリンタで指定した用紙の種類が合っていません。	プリンタの用紙の種類を、プリンタドライバで指定した用紙の種類に合わせます。 （→マニュアル「ロール紙をセットして印刷する」） （→マニュアル「カット紙をセットして印刷する」）
		以下の手順で、プリンタドライバの用紙の種類と、プリンタで指定した用紙の種類を合わせます。 1. [ストップ] キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止します。 2. プリンタドライバで用紙の種類を変更するか、プリンタにセットしていた用紙を交換してプリンタの用紙の種類を変更します。
		[オンライン] キーを押して、印刷を続行します。 ただし、紙づまりや印刷結果に不具合が発生する可能性があります。

エラーメッセージ	原因	処置
[用紙先端を検知できません。]	[操作パネル] で給紙元としてカット紙が選択されている状態でロール紙をセットしています。	ロール紙を取り外しカット紙をセットするか、[操作パネル] で給紙元をロール紙に設定してロール紙をセットします。
	カット紙のセット位置がずれています。	カット紙を正しい位置にセットし直します。 (→ P.20)
[用紙を送ることができません。]	給紙中に用紙が外されました。	用紙を正しくセットして給紙し直します。 (→ P.11)
		給紙以外のタイミングでメッセージが表示される場合は、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。
[用紙をカットできません。]	カットされた用紙が [排紙ガイド] 上に残っています。	用紙を取り除きます。
	[排紙口] 付近に異物があり、[カッターユニット] がぶつかっています。	異物を取り除きます。
	用紙の推奨使用環境で使用していません。	用紙の推奨使用環境範囲内で使用します。用紙ごとに推奨使用環境が異なります。 (→マニュアル「用紙の種類」)
	オートカットに対応していない用紙を使用しています。	手動でロール紙をカットします。 (→マニュアル「ロール紙のカット方法を設定する」)
	用紙をカットできずに、[カッターユニット] が途中で停止しています。	[キャリッジ] を左に移動させてから、用紙を取り除いた後、[キャリッジ] を右端まで移動します。[カッターユニット] でカットできない場合は、手動でロール紙をカットします。 (→ P.85) (→ P.89) (→マニュアル「ロール紙のカット方法を設定する」)
	[カッターユニット] が取り付けられていません。	[カッターユニット] を取り付けます。 (→マニュアル「カッターユニットを交換する」)
	上記以外の場合、[カッターユニット] が故障している可能性があります。	キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。

エラーメッセージ	原因	処置
[ﾘﾘｰｽﾚﾊﾞｰの位置が不正です。]	[リリースレバー] が上がっています。	[リリースレバー] を下げます。 このエラーが再び発生する場合は、電源をオフにしてしばらくしてから電源をオンにします。
[ﾛｰﾙ紙がなくなりました。]	ロール紙がなくなりました。	以下の手順で、使用していたロール紙と同じサイズ、種類のロール紙に交換します。 1. ロール紙を取り外します。 （→ P.17） （→マニュアル「ロール紙をロールホルダーから取り外す」） 2. 新しいロール紙をセットします。 （→ P.11） 3. ロール紙にバーコードが印刷されていない場合は、用紙の種類を選択します。 （→マニュアル「用紙の種類を選択する（ロール紙）」） 4. ロール紙にバーコードが印刷されていない場合は、用紙の長さを設定します。 （→マニュアル「用紙の長さを設定する（ロール紙）」）
[ﾛｰﾙ紙印刷が指定されています。]	テストプリントなどのプリンタ内部データをロール紙で印刷しようとしましたが、ロール紙がセットされていません。	ロール紙をセットして印刷します。 カット紙に印刷したい場合は、[ストップ] キーを 1 秒以上押し続けて印刷を中止したあと、カット紙をセットして印刷し直します。 （→マニュアル「カット紙をセットして印刷する」）
[ﾛｰﾙ紙印刷が指定されましたが、ｶｯﾄ紙がｾｯﾄされています。]	カット紙がセットされているときに、ロール紙を指定した印刷ジョブを受信しました。	[OK] キーを押してカット紙を取り除きます。 （→マニュアル「カット紙を取り外す」） ロール紙をセットして、印刷し直します。 （→マニュアル「ロール紙をセットして印刷する」） [ストップ] キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止します。

インク関連のメッセージ

エラーメッセージ	原因	処置
[ｲﾝｸがありません。]	インクがなくなりました。	[インクタンクカバー] を開き、[インクランプ] が点滅している色の [インクタンク] を交換します。 （→ P.33）
[ｲﾝｸが不足しています。]	インクの残量が少ないため、[プリントヘッド] のクリーニングや印刷など、インクを使用する機能が実行できません。	残量の少ない [インクタンク] を新しい [インクタンク] に交換します。 （→ P.33）
[ｲﾝｸ残量を確認してください。]	インクの残量が少なくなっています。	新しい [インクタンク] を準備します。 長尺印刷や多部数の印刷の場合は、残量の少ない [インクタンク] を新しい [インクタンク] に交換することをお勧めします。
[ｲﾝｸﾀﾝｸｶﾊﾞｰを閉じてください。]	[インクタンクカバー] が開いています。	[インクタンクカバー] を閉めます。
[ｲﾝｸﾀﾝｸが異常です。]	使用できない [インクタンク] がセットされています。	プリンタ指定の [インクタンク] をセットします。 （→ P.33）
[ｲﾝｸﾀﾝｸが空です。]	インクタンクのインクがなくなりました。	[インクタンクカバー] を開き、[インクランプ] が点滅している色の [インクタンク] を交換します。 （→ P.33）
[ｲﾝｸﾀﾝｸが装着されていません。]	[インクタンク] がセットされていません。	[インクタンク] をセットし直します。 （→ P.33）
	[インクタンク] にトラブルが発生しました。	新しい [インクタンク] に交換します。 （→ P.33）
[ｲﾝｸの残量を正しく検知できません 。]	インクを補充したインクタンクを使用した場合、インク残量検知機能が正常に機能しなくなります。	インクを補充したインクタンクはそのままでは使用できません。" インク残量検知機能について "を参照し、必要な処置を行ってください。 （→マニュアル「インク残量検知機能について」）

その他のメッセージ

エラーメッセージ	原因	処置
[GARO Wxxxx]（x は数字）	印刷ジョブに問題があります。	正しいプリンタドライバを使用して、印刷し直します。
		そのまま印刷が続行されます。 但し、意図通りの印刷結果が得られない場合があります。
[上ｶﾊﾞｰが開いています。]	[上カバー] が開いた状態を検知しました。	[上カバー] を開け、異物などが挟まってる場合は取り除いたあと、[上カバー] を閉め直します。
		このエラーが再び発生する場合は、電源をオフにしてしばらくしてから電源をオンにします。

エラーメッセージ	原因	処置
[ｷｬﾘｯｼﾞｶﾊﾞｰが開いています。]	[キャリッジカバー] が開いています。	[キャリッジカバー] を閉めます。 （→マニュアル「プリントヘッドを交換する」）
		このエラーが再び発生する場合は、電源をオフにしてしばらくしてから電源をオンにします。
[ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝできません。]	調整用パターンを印刷するための用紙が汚れています。または色の付いた用紙がセットされています。	カラーキャリブレーションに対応した未使用の用紙をセットします。 （→マニュアル「用紙の種類」）
	印刷した調整用パターンがかすれています。	印刷のかすれを直します。 （→ P.77）
	直射日光など、強い光がプリンタに当たり、センサが誤動作している可能性があります。	直射日光など、強い光がプリンタに当たらない環境で使用します。
[ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝ　温度･湿度が適応範囲を超えています。]	プリンタ設置環境の温度または湿度が適応範囲外です。	[ストップ] キーを押して、印刷を中止します。 プリンタに適した動作環境で使用してください。また、使用する用紙ごとに用紙の推奨使用環境が異なります。推奨使用環境については、[用紙リファレンスガイド] を参照してください。 （→マニュアル「用紙の種類」）
		[OK] キーを押して、カラーキャリブレーションを続行します。ただし、正しく調整されない可能性があります。
[この用紙では実行できません。]	カラーキャリブレーションに対応している用紙がセットされていません。	カラーキャリブレーションに対応している用紙をセットします。プリンタにセットした用紙と、プリンタの用紙種類の設定は必ず合わせてください。セットした用紙と用紙種類の設定値が違う場合は、正しく調整されません。 （→マニュアル「用紙の種類」）
[この用紙では調整できません。]	[プリントヘッド] の調整や用紙の送り量の調整ができない、透過性の高いフィルム系の用紙がセットされています。	[プリントヘッド] を調整する場合は、フィルム系以外の使用頻度が高い用紙で調整することをお勧めします。 （→ P.54）
		用紙の送り量を手動で調整します。 （→マニュアル「用紙の送り量を手動で調整する」）
[指定された印刷ができません。] [ﾘﾘｰｽﾚﾊﾞｰを解除して A4/LTR 縦ｻｲｽﾞ以上の用紙に交換してください。]	セットされている用紙が小さすぎます。	A4/ レター縦サイズ以上の用紙に交換してください。
[指定された印刷ができません。] [ﾘﾘｰｽﾚﾊﾞｰを解除して 10 inch 幅以上のロール紙に交換してください。]	セットされている用紙が小さすぎます。	10 インチ幅以上のロール紙をセットしてください。

エラーメッセージ	原因	処置
[ﾊｰﾄﾞﾃﾞｨｽｸのﾌｫｰﾏｯﾄが異常です。]	プリンタのハードディスクのフォーマットが壊れました。	[OK] キーを押して、ハードディスクのフォーマットを開始します。フォーマットが完了すると、プリンタは自動的に再起動します。（フォーマットを行うと、ハードディスク内のデータは消去されます。）
[ﾊﾞﾝﾄﾞ調整できません。]	[プリントヘッド] のノズルがつまっています。	以下の手順で、ノズルをチェックします。 1. ノズルチェックパターンを印刷してノズルの状態を調べます。 （→ P.51） 2. ノズルがつまっている場合は、[プリントヘッド] をクリーニングします。 （→ P.53）
	用紙の送り量の調整ができない透過性の高いフィルム系の用紙がセットされています。	用紙の送り量を手動で調整します。 （→マニュアル「用紙の送り量を手動で選択する」）
[ﾌｧｲﾙを認識できませんでした。]	プリンタを最新状態にするために送信した用紙情報などのデータ形式が間違っています。	データを確認してください。電源を切り、しばらくたってから再度電源を入れてデータを送信し直します。
	違う機種のファームウェアがアップロードされています。	ファームウェアを確認してください。 電源を切りしばらくたってから再度電源を入れて、ファームウェアを送信し直します。
		再びメッセージが表示される場合は、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。
[ﾌｧｲﾙ読み込み失敗]	プリンタのハードディスクのファイルが壊れました。	プリンタの電源を入れ直します。壊れたファイルだけが削除され、プリンタが起動します。
[部品交換が近付いています。]	サービス交換が必要な消耗部品の交換時期が近付いています。	[部品交換目安を過ぎています。] と表示されるまでは、しばらく使用することができます。 キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。
[部品交換目安を過ぎています。]	サービス交換が必要な消耗部品の交換時期の目安を過ぎています。	キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。
[ﾌﾟﾘﾝﾄﾍｯﾄﾞ x が異常です。]（x は L または R）	使用できない [プリントヘッド] が取り付けられています。	プリンタ指定の [プリントヘッド] を取り付けます。" プリントヘッド L"と表示された場合は [プリントヘッド L]、" プリントヘッド R"と表示された場合は [プリントヘッド R] を取り付けます。 （→マニュアル「プリントヘッドを交換する」）

エラーメッセージ	原因	処置
[ﾌﾟﾘﾝﾄﾍｯﾄﾞ x が異常です。]（x は L または R）	[プリントヘッド] に異常があります。	[上カバー] を開けて [キャリッジ] が [プラテン] の上にある場合は、新しい [プリントヘッド] に交換します。" プリントヘッド L"と表示された場合は [プリントヘッド L]、" プリントヘッド R"と表示された場合は [プリントヘッド R] を交換します。 （→マニュアル「プリントヘッドを交換する」）
		[上カバー] を開けて [キャリッジ] が [プラテン] の上にない場合は、以下の手順を実行します。 1. [上カバー] を閉めて、[オンライン] キーを押します。 2. " プリントヘッド L"と表示された場合は [プリントヘッド L]、" プリントヘッド R"と表示された場合は [プリントヘッド R] を取り付けます。 （→マニュアル「プリントヘッドを交換する」）
[プリントヘッド x が不調です。]（x は L、R または LR）	[プリントヘッド] のノズルがつまり始めています。	印刷物がかすれている場合は、[プリントヘッド] をクリーニングします。 （→ P.53）
[ﾌﾟﾘﾝﾄﾍｯﾄﾞ x はｸﾘｰﾆﾝｸﾞが必要な状態です。]（x は L または R）	[プリントヘッド] のノズルがつまっています。	[プリントヘッド] をクリーニングします。 （→ P.53） [ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ B] を 2 〜 3 回実行してもメッセージが表示される場合は、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。
[ﾌﾟﾘﾝﾄﾍｯﾄﾞの装着位置 (L/R) が違います。]	[プリントヘッド] を左右逆に取り付けています。	電源をオフにし、3 秒以上待ってから電源をオンにしてください。再びメッセージが表示される場合は、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。
[ﾍｯﾄﾞ調整できません。]	[プリントヘッド] のノズルがつまっています。	以下の手順で、ノズルをチェックします。 1. ノズルチェックパターンを印刷してノズルの状態を調べます。 （→ P.51） 2. ノズルがつまっている場合は、[プリントヘッド] をクリーニングします。 （→ P.53）
	[プリントヘッド] の調整ができない、透過性の高いフィルム系の用紙がセットされています。	[プリントヘッド] を調整する場合は、フィルム系以外の使用頻度が高い用紙で調整することをお勧めします。 （→ P.54）

エラーメッセージ	原因	処置
[ボックスに空き容量がありません。]	プリンタのハードディスクの空き容量がなくなりました。	[ストップ] キーを押して、印刷ジョブをキャンセルします。
		ジョブキューの印刷ジョブを削除します。 （→マニュアル「印刷中のジョブを操作する（削除、追い越し印刷）」）
		ハードディスクに保存されている不要なジョブを削除します。 （→マニュアル「保存したジョブを削除する」）
[ボックスに空き容量がないので保存せずに印刷を行っています。]	プリンタのハードディスクの空き容量がなくなり、印刷のみ実行しています。（ハードディスクに印刷ジョブは保存されません。）	印刷後、メッセージは消えます。
[ボックスの空き容量が少ないです。]	プリンタのハードディスクの個人ボックスの空き容量の合計が1GB 未満になりました。	個人ボックスに保存されている不要なジョブを削除します。 （→マニュアル「保存したジョブを削除する」）
[ボックスの保存可能数が最大です。]	個人ボックスに 100 個の印刷ジョブが保存されています。	個人ボックスに保存されている不要なジョブを削除します。 （→マニュアル「保存したジョブを削除する」）
[ボックスの保存可能数を超えています。]	保存されているジョブが、個人ボックスの保存可能数を超えました。	[ストップ] キーを押して、印刷ジョブをキャンセルします。
		ジョブキューの印刷ジョブを削除します。 （マニュアル「印刷中のジョブを操作する（削除、追い越し印刷）」）
		ハードディスクに保存されている不要なジョブを削除します。 （→マニュアル「保存したジョブを削除する」）
[マルチセンサが異常です。]	直射日光など、強い光がプリンタに当たり、センサが誤動作している可能性があります。	直射日光など、強い光がプリンタに当たらない環境で使用します。
	プリンタ内部のセンサの一部の性能が低下している可能性があります。	キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。
[メンテナンスカートリッジがいっぱいです。]	[メンテナンスカートリッジ] の残り容量がなくなりました。	プリンタの動作が停止していることを確認し、[メンテナンスカートリッジ] を交換します。 （→マニュアル「メンテナンスカートリッジを交換する」）
[メンテナンスカートリッジが異常です。]	使用できない、または使用済みの [メンテナンスカートリッジ] が取り付けられています。	プリンタ指定の未使用の [メンテナンスカートリッジ] を取り付けます。 （→マニュアル「メンテナンスカートリッジを交換する」）

エラーメッセージ	原因	処置
[ﾒﾝﾃﾅﾝｽｶｰﾄﾘｯｼﾞが装着されていません。]	[メンテナンスカートリッジ] が取り付けられていません。	[メンテナンスカートリッジ] を取り付けます。 （→マニュアル「メンテナンスカートリッジを交換する」）
[ﾒﾝﾃﾅﾝｽｶｰﾄﾘｯｼﾞの交換が近付いています。]	[メンテナンスカートリッジ] の残り容量が少なくなってきました。	印刷は続行されますが、メンテナンスカートリッジ交換のメッセージに備えて新しい [メンテナンスカートリッジ] を準備します。
[ﾒﾝﾃﾅﾝｽｶｰﾄﾘｯｼﾞの残り容量がありません。]	[プリントヘッド] のクリーニングなどを実行するのに十分なメンテナンスカートリッジの残り容量がありません。	プリンタの動作が停止していることを確認し、[メンテナンスカートリッジ] を交換します。 （→マニュアル「メンテナンスカートリッジを交換する」）
[ｴﾗｰ Exxx-xxxx]（x は英数字）	お客様では対処の出来ないエラーが発生している可能性があります。	電源をオフにし、3 秒以上待ってから電源をオンにしてください。
		再びメッセージが表示される場合は、エラーコードとメッセージをメモに書き留めてから電源をオフにし、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。
[ﾊｰﾄﾞｳｪｱｴﾗｰ xxxxxxxx-xxxx]（x は英数字）	印刷中にロールがなくなり、後端をテープで止められているロール紙が搬送できずに止まっています。	電源をオフにして、ロール紙を取り除いてから電源をオンにしてください。
	[上カバー] 内部のテープや [ベルトストッパ] が取り外されていません。	電源をオフにして、[上カバー] を開きテープや [ベルトストッパ] を取り外してから電源をオンにしてください。
	お客様では対処の出来ないエラーが発生している可能性があります。	エラーコードとメッセージをメモに書き留めてから電源をオフにし、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。

印刷できないときには

印刷が開始されない

症状	原因	処置
操作パネルのデータランプが点灯しない	プリンタの電源が入っていません。	電源コードがしっかり奥まで接続されていることを確認します。[電源] キーを押して、プリンタの電源をオンにします。
	プリンタドライバでプリンタが選択されていません。（プリンタはスリープモードの状態です。）	Windows の場合は、印刷ダイアログボックスの [プリンタの選択] や [プリンタ設定] でプリンタを選択し、印刷し直します。
		Mac OS X の場合は、[プリンタ設定ユーティリティ]（または [プリントセンター]）でプリンタを選択し、印刷し直します。
		Mac OS 9 の場合は、[セレクタ] でプリンタを選択し、印刷し直します。
	印刷ジョブが一時停止になっています。（プリンタはスリープモードの状態です。）	Windows の場合は、以下の手順で一時停止を解除します。 1. [プリンタと FAX]（または [プリンタ]）ウィンドウのプリンタのアイコンを選択します。 2. [ファイル] メニューから [一時停止] を選択してチェックを外し、一時停止を解除します。
		Mac OS X の場合は、以下の手順で一時停止を解除します。 1. [プリンタ設定ユーティリティ]（または [プリントセンター]）を開きます。 2. プリンタを選択し、[プリンタ] メニューから [ジョブを開始] を選択し、一時停止を解除します。
		Mac OS 9 の場合は、以下の手順で一時停止を解除します。 1. [imagePROGRAF Printmonitor] を開きます。 2. [ファイル] メニューから [プリントキュー再開] を選択し、一時停止を解除します。
印刷データを送信してもプリンタが動かない	プリンタがオフラインモードになっています。	[操作パネル] の [オンライン] キーを押して、オンラインモードにします。
ディスプレイにインク充填中と表示された	前回電源をオフにしたときに、なんらかのクリーニング動作を強制的に中止しました。	インクの充填が完了するまでお待ちください。インクの充填は、10 分程度かかる場合があります。

ネットワーク環境で印刷できない

症状	原因	処置
プリンタをネットワークに接続できない	プリンタの Ethernet コネクタと Ethernet ケーブルが正しく接続されていません。	1. 正しい Ethernet ケーブルでプリンタがネットワークに接続されていることを確認し、プリンタの電源をオンにします。ケーブルの接続方法については、[クイックスタートガイド] を参照してください。 2. LINK ランプが点灯していることを確認します。 100BASE-TX で接続している場合は緑色、10BASE-T で接続している場合はオレンジ色に点灯します。 LINK ランプが点灯しない場合は、以下の点を確認してください。 • HUB の電源がオンになっていることを確認します。 • Ethernet ケーブルのコネクタが正しく接続されていることを確認します。 Ethernet ケーブルは、カチッとロックするまで Ethernet コネクタに差し込んでください。 • Ethernet ケーブルに問題がないことを確認します。 問題がある場合は、Ethernet ケーブルを取り替えてください。 • HUB との通信方式を確認します。 プリンタは通常、HUB の通信モードや速度を自動で検出しますが（オートネゴシエーションモード）、HUB によっては、検出できない場合があります。その場合は、ご使用の通信方式に合わせて、手動で接続方式を設定してください。 （→マニュアル「通信方式を手動で設定する」）
TCP/IP ネットワークで印刷できない	プリンタの IP アドレスが正しく設定されていません。	プリンタの IP アドレスが正しく設定されていることを確認します。 （→マニュアル「imagePROGRAF Device Setup Utility で IP アドレスを設定する」） （→マニュアル「プリンタの操作パネルで IP アドレスを設定する」）
	プリンタの TCP/IP プロトコルが正しく設定されていません。	プリンタの TCP/IP プロトコルが正しく設定されていることを確認します。 （→マニュアル「プリンタに TCP/IP ネットワークの設定をする」）
	印刷を行うコンピュータが正しく設定されていません。	コンピュータの TCP/IP 設定が正しく行われていることを確認します。 （→マニュアル「プリンタドライバの接続先を設定する（Windows）」）

症状	原因	処置
AppleTalk や Bonjour ネットワークで印刷できない	プリンタの AppleTalk プロトコルが有効になっていません。	AppleTalk プロトコルを有効にします。 （→マニュアル「プリンタに AppleTalk ネットワークの設定をする」）
	印刷を行うコンピュータが正しく設定されていません。	コンピュータ側の AppleTalk 設定が正しく行われていることを確認します。 （→マニュアル「AppleTalk ネットワークで接続先を設定する（Macintosh）」） （→マニュアル「Bonjour ネットワークで接続先を設定する（Macintosh）」）
	コンピュータとプリンタが同一のネットワーク上にありません。	Bonjour 機能では、ルーターを経由した別のネットワークグループ上のプリンタで印刷することはできません。コンピュータとプリンタを同じネットワークグループに接続してください。ご使用のネットワークの設定については、ネットワーク管理者に確認してください。
NetWare ネットワークで印刷できない	プリンタの NetWare プロトコルが正しく設定されていません。	プリンタの NetWare プロトコルが正しく設定されていることを確認します。特に、有効なフレームタイプが選択されていることを確認してください。 （→マニュアル「プリンタに NetWare ネットワークの設定をする」）
	印刷を行うコンピュータが正しく設定されていません。	コンピュータの NetWare 設定が正しく行われていることを確認します。 （→マニュアル「NetWare ネットワークを設定する」）
	NetWare のサーバーやサービスが正しく設定されていません。	以下の点を確認します。 1. NetWare サーバーが起動していることを確認します。 2. NetWare サーバーに十分なディスクの空き容量があることを確認します。ディスクの空き容量が不足すると、サイズの大きいジョブを印刷できない場合があります。 3. NWADMIN または PCONSOLE を起動し、プリントサービスが正しく設定され、プリントキューが使用可能であることを確認します。 4. 他のサブネットにあるプリンタへのデータの送信に失敗する場合は、プリンタのプロトコル設定で、NCP バーストモードをオフにします。 5. キューサーバーモードで使用している場合は、プリンタタイプを " その他 / 不明 "に設定します。

プリンタが途中で停止する

症状	状態	処置
ディスプレイにエラーメッセージが表示される	印刷中にエラーメッセージが表示されます。	エラーメッセージを確認し、必要な処置を行います。 （→ P.59）
	印刷中にロール紙がなくなり、後端をテープで止められているロール紙が搬送できずに止まっています。	使い終わったロール紙を取り除き、新しいロール紙に交換します。 （→ P.11） （→ P.17） （→マニュアル「ロール紙をロールホルダーから取り外す」）
用紙が白紙で排紙される	ロール紙の先端が切り揃えられています。	正常な動作です。 プリンタのメニューの [先端ﾌﾟﾚｶｯﾄ] で [ｵﾝ] が選択されている場合、および [先端ﾌﾟﾚｶｯﾄ] で [自動] が選択されていてかつロール紙の先端が斜めに切られていた場合は、ロール紙をセットしたときに先端を切り揃えて白紙の紙片を排紙します。給紙の準備が完了すると、印刷できる状態になります。 [先端ﾌﾟﾚｶｯﾄ] で [ｵﾌ] を選択すると、先端は切り揃えられず、白紙の紙片も排紙されません。
	[プリントヘッド] のノズルがつまっています。	ノズルチェックパターンを印刷し、[プリントヘッド] の状態を確認します。 （→ P.51） ノズルがつまっている場合は、[プリントヘッド] をクリーニングします。 （→ P.53）
	ご使用のプリンタに合っていないプリンタドライバから送信された印刷ジョブを受信しました。	ご使用のプリンタに合った imagePROGRAF プリンタドライバで印刷し直します。
	プリンタが故障しています。	キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。

思うように印刷できないときには

印刷品質のトラブル

症状	原因	処置
印刷がかすれる	用紙の裏面に印刷しています。	用紙の表面に印刷します。
	[プリントヘッド] のノズルがつまっています。	ノズルチェックパターンを印刷し、ノズルのつまり を確認します。 (→ P.51)
	[インクタンク] を取り外したままプリンタを放置したため、インク供給部にインクがつまっています。	[インクタンク] を取り付けた状態で 24 時間以上経過してから、[ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ B] を実行します。 (→ P.53)
	[上カバー] 内部に、つまった用紙の紙片が残っています。	以下の手順で、[上カバー] 内部に残っている紙片を取り除きます。 1.[オンライン] キーを押して、オフラインモードにします。 2.[上カバー] を開いて、[プラテン] 上に [キャリッジ] がないことを確認します。 3.[上カバー] 内部に残っている紙片を取り除きます。 4.[上カバー] を閉じます。 紙づまりを取り除く方法については、以下を参照してください。 (→ P.85) (→ P.89)
	フチなし印刷で用紙をカットするときに、インクが乾燥していません。	プリンタのメニューで [用紙詳細設定] の [ﾛｰﾙ紙乾燥時間] の設定時間を長くします。 (→マニュアル「メインメニューの設定値」)
	プリンタドライバの [詳細設定モード] の [印刷品質] の設定が [標準] または [速い] の場合、印刷がかすれることがあります。	プリンタドライバの [詳細設定モード] の [印刷品質] で、[最高] または [きれい] を選択し、印刷します。 (→マニュアル「印刷するときに優先する要素や色を設定して印刷する」)

症状	原因	処置
プリントヘッドが用紙にこすれる	プリンタドライバで指定した用紙の種類と、プリンタにセットした用紙の種類が合っていません。	プリンタドライバで指定した用紙の種類に合った用紙をプリンタにセットします。 （→ P.11） （→ P.20）
		プリンタドライバの用紙の種類を、プリンタにセットした用紙の種類に合わせます。 1.[ストップ] キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止します。 2.プリンタドライバで用紙の種類を設定し直し、印刷します。
	用紙が正しくセットされていないため、用紙が波打っています。	用紙をセットし直します。 （→ P.11） （→ P.20）
	[プリントヘッド] の高さが低く設定されています。	[ﾍｯﾄﾞ高さ] で [自動] を選択します。 （→マニュアル「プリントヘッドの高さを変更する」）
	厚い用紙や、インクを吸収するとカールしたり波打ちが起こりやすい用紙に印刷しています。	[厚口コート紙] のように紙ベースの用紙の場合は、[吸着力] で [やや強い] または [強い] を選択します。それでもこすれる場合は、[ﾍｯﾄﾞ高さ] で [プリントヘッド] の高さを [高い] に設定します。 （→マニュアル「用紙の吸着力を変更する」） （→マニュアル「プリントヘッドの高さを変更する」）
		[トレーシングペーパー（CAD）] のようにフィルムベースの用紙の場合は、[吸着力] で [標準]、[やや強い]、または [強い] を選択します。それでもこすれる場合は、[ﾍｯﾄﾞ高さ] で [プリントヘッド] の高さを [高い] に設定します。 （→マニュアル「用紙の吸着力を変更する」） （→マニュアル「プリントヘッドの高さを変更する」）
		厚さが 0.1 mm 以下の薄い用紙の場合は、[吸着力] で [弱い] を選択します。それでもこすれる場合は、[ﾍｯﾄﾞ高さ] で [プリントヘッド] の高さを [高い] に設定します。 （→マニュアル「用紙の吸着力を変更する」） （→マニュアル「プリントヘッドの高さを変更する」）

症状	原因	処置
用紙の端が汚れる	フチなし印刷や小さなサイズの用紙を印刷した後、[プラテン] が汚れています。	[上カバー] を開いて [プラテン] を清掃します。 （→ P.46）
	プリンタドライバで指定した用紙の種類と、プリンタで指定した用紙の種類が合っていません。	プリンタの用紙の種類を、プリンタドライバで指定した用紙の種類に合わせます。 （→マニュアル「用紙の種類を選択する（ロール紙）」） （→マニュアル「用紙の種類を選択する（カット紙）」）
		プリンタドライバの用紙の種類を、プリンタで指定した用紙の種類に合わせます。 1.[ストップ] キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止します。 2.プリンタドライバで用紙の種類を設定し直し、印刷します。
	用紙にしわやカールがあります。	しわやカールを取ってから、用紙をセットし直します。一度印刷した用紙は使用しないでください。 （→ P.11） （→ P.20）
	カット屑軽減機能がオンになっているため、用紙のカット位置にカット屑軽減ラインが印刷されています。	カット屑軽減機能が必要ない場合は、プリンタのメニューで [ｶｯﾄ屑軽減] をオフにします。 （→マニュアル「メインメニューの設定値」）
	[プリントヘッド] の高さが低く設定されています。	[ﾍｯﾄﾞ高さ] で [自動] を選択します。 （→マニュアル「プリントヘッドの高さを変更する」）
	厚い用紙や、インクを吸収するとカールしたり波打ちが起こりやすい用紙に印刷しています。	[厚口コート紙] のように紙ベースの用紙の場合は、[吸着力] で [やや強い] または [強い] を選択します。それでもこすれる場合は、[ﾍｯﾄﾞ高さ] で [プリントヘッド] の高さを [高い] に設定します。 （→マニュアル「用紙の吸着力を変更する」） （→マニュアル「プリントヘッドの高さを変更する」）
		[トレーシングペーパー（CAD）] やフィルムベースの用紙の場合は、[吸着力] で [標準]、[やや強い]、または [強い] を選択します。それでもこすれる場合は、[ﾍｯﾄﾞ高さ] で [プリントヘッド] の高さを [高い] に設定します。 （→マニュアル「用紙の吸着力を変更する」） （→マニュアル「プリントヘッドの高さを変更する」）
	[排紙ガイド] が汚れています。	[排紙ガイド] を清掃します。 （→ P.46）

症状	原因	処置
用紙の表面が汚れる	[用紙押さえ] が汚れています。	[用紙押さえ] を清掃します。 （→ P.46）
	乾きにくい用紙を使用しています。	[ﾛｰﾙ紙乾燥時間] を 1 分程度設定してください。
用紙の裏面が汚れる	フチなし印刷や小さなサイズの用紙を印刷した後、[プラテン] が汚れています。	[上カバー] を開いて [プラテン] を清掃します。 （→ P.46）
		[ｷｬﾘｯｼﾞｽｷｬﾝ幅設定] を [固定] に設定します。
	用紙幅検知機能をオフにして印刷した結果、[プラテン] 上に印刷され、[プラテン] が汚れています。	用紙幅検知機能をオンにし、[上カバー] を開いて [プラテン] を清掃します。 （→ P.46）
	[用紙押さえ] が汚れています。	[用紙押さえ] を清掃します。 （→ P.46）
色味の違うスジが入る	用紙の送り量が正しく調整されていません。	用紙の送り量を調整します。 （→ P.56）
	印刷ジョブの受信が途切れて、スムーズに印刷されていません。	他のアプリケーションや他の印刷ジョブを終了します。
	プリンタのメニューの [紙送り調整] で [長さ優先] が設定されています。	[ﾊﾞﾝﾄﾞ合せ目優先] で印刷すると改善される可能性があります。 プリンタのメニューの [紙送り調整] で [ﾊﾞﾝﾄﾞ合せ目優先] を選択し、用紙の送り量を調整してから、印刷し直します。 （→ P.56）
	[プリントヘッド] の位置がずれています。	[プリントヘッド] の位置を調整します。 （→ P.54）
	[印刷品質] の設定が低い場合、印刷にスジが入ることがあります。	プリンタドライバの [詳細設定モード] の [印刷品質] で、より高品質の設定を選択し、印刷します。 （→マニュアル「印刷するときに優先する要素や色を設定して印刷する」）
印刷中に周期的な濃淡差が発生する	用紙の送り量が正しく調整されていません。	用紙の送り量を調整します。 （→ P.56）
		印刷中に [ﾊﾞﾝﾄﾞ微調整] を実行します。 （→ P.56）

症状	原因	処置
色ムラが発生する	ベタ塗りが多い画像を、[線画・文字] で印刷しています。	プリンタドライバで [写真・イラスト] を選択します。
	カールしやすい用紙に印刷しています。	カールしやすい用紙の場合、用紙先端で色ムラが発生することがあります。[プラテン] 上の用紙の吸着力を強くするか、用紙の先端に 20 mm 以上の余白を設定します。 （→マニュアル「用紙の吸着力を変更する」）
	[印刷品質] の設定が低い場合、色ムラが発生することがあります。	プリンタドライバの [詳細設定モード] の [印刷品質] で、より高品質の設定を選択します。 （→マニュアル「印刷するときに優先する要素や色を設定して印刷する」）
	画像に濃い部分と薄い部分がある場合、濃淡の境目に色ムラが発生することがあります。	プリンタドライバの [詳細設定モード] で [片方向印刷] チェックボックスをオンにします。
	フチなし印刷の場合、印刷を中断して用紙をカットするため、用紙の先端で若干の色ムラが発生することがあります。	プリンタドライバの [オートカット設定] で [なし] を選択し、印刷します。この場合、左右のみフチなしで印刷されます。印刷物を排紙、カットした後に、上下のフチをハサミなどでカットしてください。
		プリンタドライバの [詳細設定モード] の [印刷品質] で、より高品質の設定を選択します。 （→マニュアル「印刷するときに優先する要素や色を設定して印刷する」）
	[プリントヘッド] の位置がずれています。	[プリントヘッド] の位置を調整します。 （→ P.54）
	重ねて乾燥させると、色ムラの原因となることがあります。	色ムラが出ないように、1 枚毎に乾燥させることをお勧めします。
	[光沢紙]、アート紙、[コート紙] を使用した場合、用紙の後端部に濃度ムラが発生する場合があります。	プリンタドライバの [詳細設定モード] の [印刷品質] で、[最高] または [きれい] を選択し、印刷します。
罫線がずれる	[プリントヘッド] の位置が調整されていません。	[プリントヘッド] の位置を調整します。 （→ P.54）
印刷物の縦方向の長さが正確ではない	プリンタのメニューの [紙送り調整] で [ﾊﾞﾝﾄﾞ合せ目優先] が設定されています。	用紙の送り方向にサイズを正確に合わせたい場合は、プリンタのメニューの [紙送り調整] で [長さ優先] を選択し、[長さ調整] で調整値を入力します。用紙の送り量は、0.02% の分解能で調整できます。 （→マニュアル「メインメニューの設定値」）

症状	原因	処置
モノクロで印刷される	プリンタドライバの [詳細設定モード] の [カラーモード] で [モノクロ]、[モノクロ (写真)]、[モノクロ（黒インク）]、[モノクロ（二階調）] が設定されています。	プリンタドライバの [詳細設定モード] の [カラーモード] で [カラー] を選択し、印刷し直します。
	[プリントヘッド] のノズルがつまっています。	ノズルチェックパターンを印刷し、ノズルのつまりを確認します。 （→ P.51）
色味が違って印刷される	プリンタドライバの [詳細設定モード] でカラー調整が実行されていません。	プリンタドライバの [詳細設定モード] で [カラーモード] の [色設定] で色を調整します。
	コンピュータやモニタのカラー調整が実行されていません。	コンピュータやモニタの取扱説明書を参照して、コンピュータやモニタのカラー調整を実行します。
		カラーマネジメントソフトウェアの取扱説明書を参照して、カラーマネジメントソフトウェアの設定を調整します。
	[プリントヘッド] のノズルがつまっています。	ノズルチェックパターンを印刷し、ノズルのつまりを確認します。 （→ P.51）
	プリンタドライバで [アプリケーションのカラーマッチングを優先する] チェックボックスがオフになっています。	プリンタドライバの [レイアウト] シートで [処理オプション] をクリックし、表示されたダイアログで [アプリケーションのカラーマッチングを優先する] チェックボックスをオンにします。
	[プリントヘッド] を交換すると、[プリントヘッド] の個体差により色味が変わることがあります。	カラーキャリブレーションを実行します。
	繰り返し使用するうちに、だんだん [プリントヘッド] の特性が変化し、色味が変わることがあります。	カラーキャリブレーションを実行します。
	同一機種のプリンタでも、ファームウェアやプリンタドライバのバージョン、各項目の設定、使用環境が違うと、色味が変わることがあります。	以下の手順でプリンタの使用環境を揃えます。 1. ファームウェアやプリンタドライバのバージョンを同じものに揃えます。 2. 各設定項目を同じ設定にします。 3. カラーキャリブレーションを実行します。
	プリンタドライバを再インストールするときに [Media Configuration Tool] の地域選択が変更されました。 [Media Configuration Tool] の地域選択を変更すると、インストール前にプリンタに登録されていた地域限定の用紙情報は削除されます。情報が削除された用紙でカラーキャリブレーションを実行していた場合、すべての種類の用紙でカラーキャリブレーションが適用されなくなります。	新しく選択した地域に合ったカラーキャリブレーションに対応している用紙で、カラーキャリブレーションをやり直します。

症状	原因	処置
画像の端部がぼやけたり、白スジが入る	[プラテン] 上での用紙の吸着力が強すぎます。	[吸着力] で [弱い] を選択します。 （→マニュアル「用紙の吸着力を変更する」）
	[プリントヘッド] の高さが高く設定されています。	[プリントヘッド] の高さを低く設定します。 （→マニュアル「プリントヘッドの高さを変更する」）
印刷結果が斜めに印刷される	[斜行検知精度] が [ゆるめ]、または [オフ] に設定されています。	[斜行検知精度] を [標準] に設定してください。
	[用紙幅検知] が [オフ] に設定されています。	[用紙幅検知] を [オン] に設定してください。
線の太さが均一に印刷されない（Windows）	Windows 用プリンタドライバの [処理オプション] ダイアログボックスで、[高速描画処理する] がチェックされている。	アプリケーションソフトの [ファイル] メニューの [印刷] から、プリンタドライバの [プロパティ] ダイアログボックスを開き、以下をお試しの上、印刷してください。 1. [基本設定] シートの [印刷時にプレビュー画面を表示] のチェックを外してください。 2. [レイアウト] シートで、[ページレイアウト] のチェックを外してください。 3. [レイアウト] シートの [処理オプション] ボタンをクリックして開く [処理オプション] ダイアログボックスで [高速描画処理する] のチェックを外してください。

その他のトラブル

症状	原因	処置
インクが異常に消費される	全面カラーの多数の印刷物が印刷されています。	写真など色を塗りつぶすような印刷物の場合、インクを多く消費します。異常ではありません。
	[ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ B] が頻繁に実行されています。	[ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ B] を実行すると、インクを多く消費します。異常ではありません。プリンタの輸送後、長期間プリンタを使用しなかった後、または [プリントヘッド] のトラブル時以外は、できる限り [ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ B] を実行しないことをお勧めします。
	初期充填が行われました。	初めてプリンタを使用する場合やプリンタの輸送後に使い始める場合、[インクタンク] と [プリントヘッド] 間でインクの初期充填が行われるため、インクの残量表示がすぐに 80% になることがあります。異常ではありません。
新しいメンテナンスカートリッジに交換したのに、メンテナンスカートリッジの確認を指示するメッセージが消えない	新しい [メンテナンスカートリッジ] が認識されていません。	交換した新しい [メンテナンスカートリッジ] を取り外し、再度しっかり差し込み直します。
		プリンタを再起動します。

症状	原因	処置
用紙をきれいにカットできない	用紙のカット位置の端部が折れ曲がっています。	用紙の端部の折れ曲がりを直します。
	カット時に用紙のカット位置の端部が浮き上がっています。	用紙を正しくセットし直します。
	[カッターユニット] が正しく取り付けられていません。	[カッターユニット] を正しく取り付けます。（→マニュアル「カッターユニットを交換する」）
	[カッターユニット] の刃が劣化しています。	[カッターユニット] を交換します。（→マニュアル「カッターユニットを交換する」）
用紙をカットできない	プリンタドライバの [オートカット設定] で [なし] または [カットラインを印刷] を選択しています。	プリンタドライバの [オートカット設定] で [あり] を選択します。
	[メインメニュー] の [ｶｯﾄﾓｰﾄﾞ] で [イジェクトカット] または [ユーザーカット] を選択しています。	[メインメニュー] の [ｶｯﾄﾓｰﾄﾞ] で [自動カット] を選択します。
	カッターユニットが取り付けられていない。	カッターユニットを取り付けます。（→マニュアル「カッターユニットを交換する」）
	[巻き取り装置] を使用しているときは、ロール紙はカットされません。	[操作パネル] から [用紙ｶｯﾄ] を実行するか、[リリースレバー] を上げて、ロール紙をハサミでカットしてください。（→マニュアル「印刷した用紙を巻き取り装置から取り外す」）
電源がオンにならない	電源コードが抜けています。	コンセントに電源コードを接続してから、プリンタの電源をオンにします。
	所定の電圧が供給されていません。	コンセントやブレーカーの電圧を確認します。所定の電圧については、（→マニュアル「仕様」）
ロール紙が給紙口に入らない	ロール紙がカールしています。	カールを直して、ロール紙をセットし直します。
カット紙をセットできない	給紙元の選択が間違っています。	[給紙選択] キーを押して、[カット紙ランプ] を点灯させます。
[巻き取り装置] が回転し続ける	[巻き取りセンサー] の経路（破線部）に異物があります。	異物を [巻き取りセンサー] の経路から取り除きます。[バスケット布] や [バスケットロッド] は、[巻き取りセンサー] をさえぎらないように置いてください。
	[巻き取りセンサー] のコードが [巻き取り装置 R] に正しく接続されていません。	以下の手順で、[巻き取りセンサー] のコードを接続し直します。 1. プリンタ本体の電源をオフにします。 2. [巻き取りセンサー] のコードを、[巻き取り装置 R] からいったん取り外し、再度奥までしっかりと差し込みます。 3. プリンタの電源をオンにします。 （→マニュアル「巻き取り装置を使用する」）
		再び [巻き取り装置] が回転し続ける場合は、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。

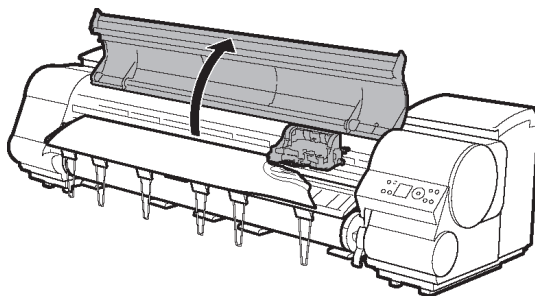
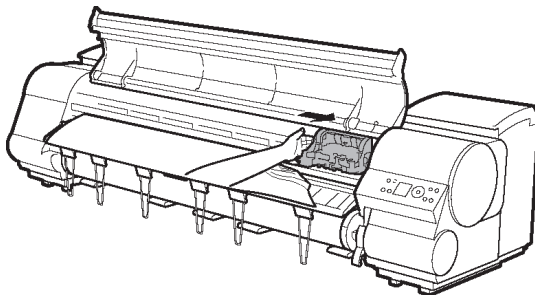
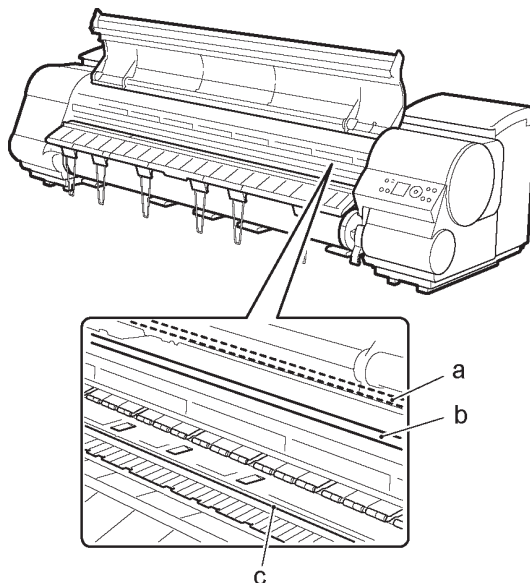
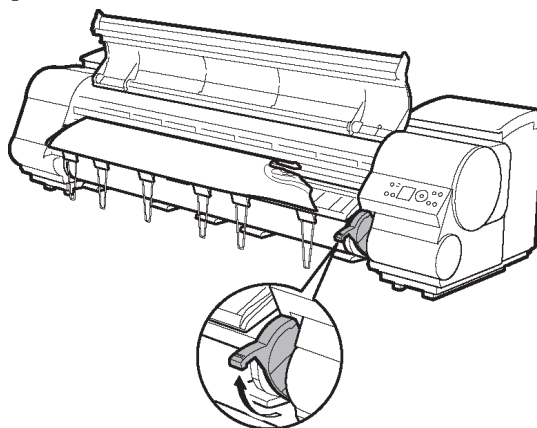
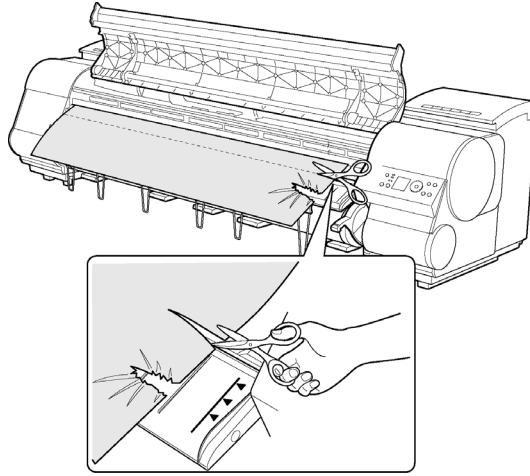
ロール紙のつまりを取り除く

ロール紙がつまったときは、以下の手順でロール紙を取り除きます。

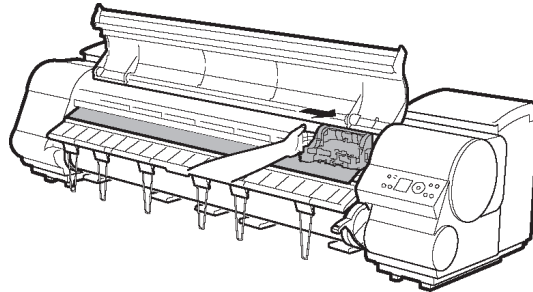
注意

- つまった用紙は、早めに取り除いてください。

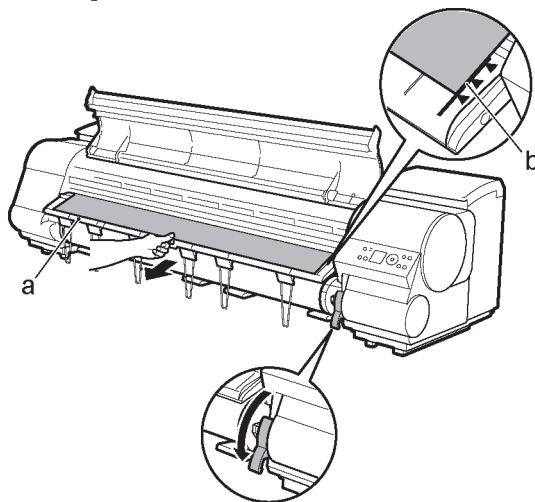
1 □ プリンタの電源をオフにします。（→P.8）

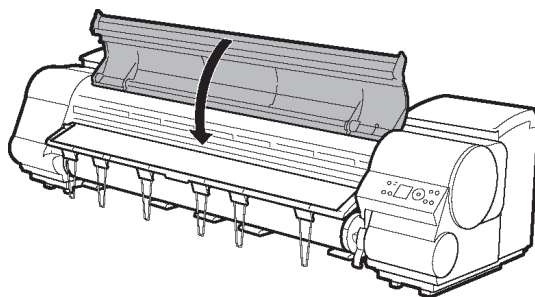
2 □ [上カバー]を開きます。

3 □ [キャリッジ]が出ている場合は、用紙から離すように、[キャリッジ]を移動します。

- [キャリッジ]を左端に押し付けてしまうと、[カッターユニット]の刃が下りて用紙をカットできる状態になってしまいます。[キャリッジ]を左端に押し付けた場合やカット中に紙づまりが発生した場合は、[キャリッジ]と[プラテン]の間に指をはさまないように注意してください。
- [リニアスケール]（a）、[キャリッジシャフト]（b）、[固定刃]（c）には触れないでください。

4 [リリースレバー]を上げます。

5 用紙の左右を持ってつまった用紙を前側に引き出し、印刷済みの部分やしわになっている部分をハサミなどでカットします。

注意

- カットするときに、プリンタを傷付けないように注意してください。

6 [キャリッジ]が左端にある場合は、[キャリッジ]を右端に止まるまで移動します。

重要

- [キャリッジ]は必ず右端に移動してください。[キャリッジ]が左側にあると、電源をオンにしたときに[キャリッジ]エラーが表示される場合があります。

7 ロール紙の先端中央を持って[排紙ガイド](a)の位置まで左右均等に軽く引きながら、ロール紙の右端を[紙合わせライン](b)に平行になるように合わせて、[リリースレバー]を下げます。

- ロール紙を無理に引っ張って[紙合わせライン](b)に合わせないでください。ロール紙がまっすぐ送られない場合があります。
- ロール紙を引き出しすぎると、ロール紙の先端を必要以上にカットしてしまいます。

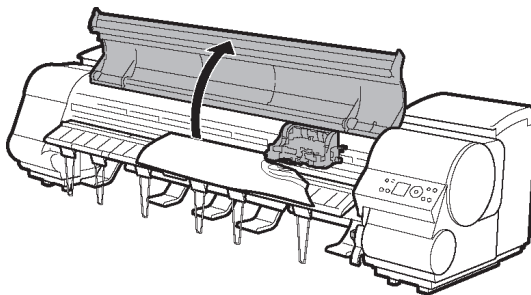
8 [上カバー]を閉じます。

9 プリンタの電源をオンにします。(→P.8)
ロール紙の給紙が始まります。完了すると、印刷可能な状態になります。

- 先端をよりきれいに揃えたい場合は、以下の手順でカットすることができます。
  1. [オンライン]キーを押して、オフラインモードにします。
  2. [▼]キーを押し続けて用紙を送ります。
  3. プリンタのメニューの[用紙カット]で[する]を選択し、先端をカットします。

カット紙のつまりを取り除く

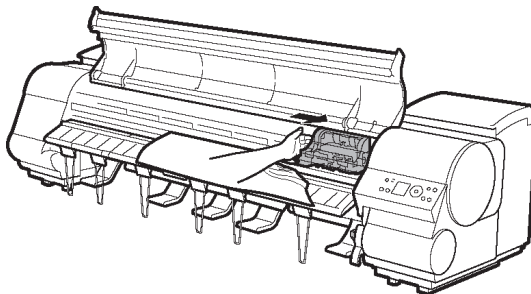
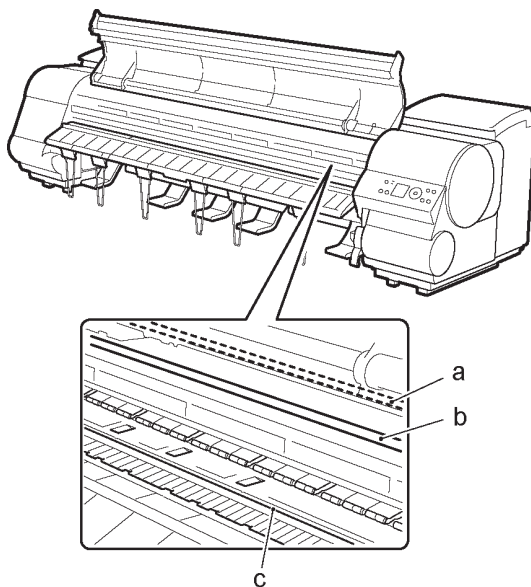
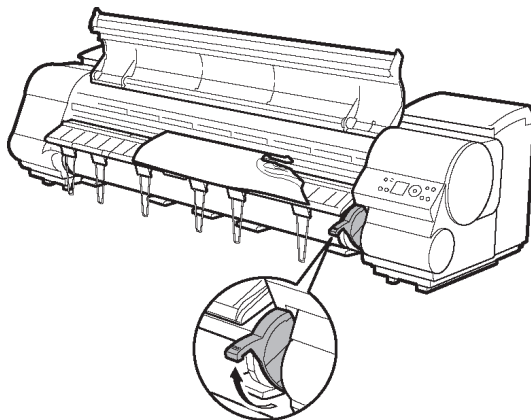
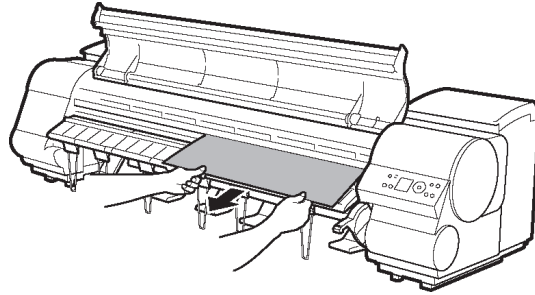
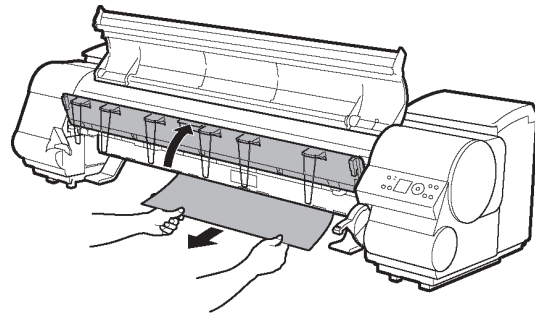
カット紙がつまったときは、以下の手順でカット紙を取り除きます。

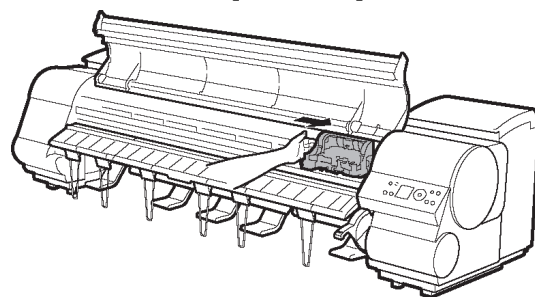
注意

- つまった用紙は、早めに取り除いてください。

1 □ プリンタの電源をオフにします。（→P.8）

2 □ [上カバー]を開きます。

3 □ [キャリッジ]が出ている場合は、用紙から離すように、[キャリッジ]を移動します。

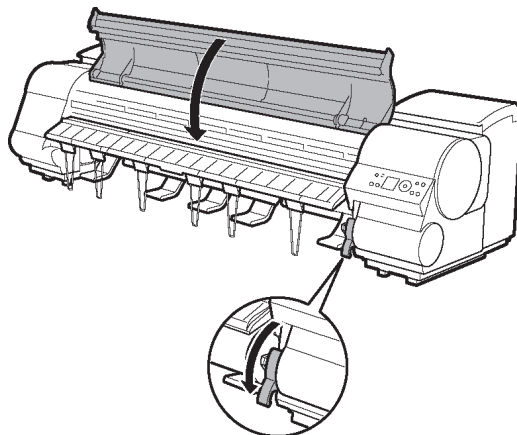
重要

- [リニアスケール](a)、[キャリッジシャフト](b)、[固定刃](c)には触れないでください。

4 [リリースレバー]を上げます。

5 用紙が見える場合は、用紙を持って前側に引き抜きます。

6 用紙が見えない場合は、[排紙ガイド]を上げ、[ロールホルダー]を取り外し、下側からつまった用紙を取り除きます。

用紙を取り除いた後、紙片などが残っていないか内部を点検し、[排紙ガイド]を下げます。

7 [キャリッジ]が左端にある場合は、[キャリッジ]を右端に止まるまで移動します。

重要

- [キャリッジ]は必ず右端に移動してください。[キャリッジ]が左側にあると、電源をオンにしたときに[キャリッジ]エラーが表示される場合があります。

8 □ [リリースレバー]を下げ、[上カバー]を閉じます。

9 □ プリンタの電源をオンにします。(→P.8)

消耗品

使用できる用紙を知るには

このプリンタで使用できる用紙の情報は、[用紙リファレンスガイド]に記載されています。[用紙リファレンスガイド]は、製品マニュアルまたは[Media Configuration Tool]をインストールすると、コンピュータにインストールされます。

Windowsの場合は、デスクトップの[iPFxxxx サポート]アイコンをダブルクリックし、[imagePROGRAFサポート情報]ウィンドウの[用紙リファレンスガイド]を選択します。

Mac OS Xの場合は、[Dock]内の[iPFサポート]アイコンをクリックし、[imagePROGRAFサポート情報]ウィンドウの[用紙リファレンスガイド]を選択します。

Mac OS 9の場合は、デスクトップの[iPFxxxx Paper Reference Guide]アイコンをダブルクリックします。

インクタンク

プリンタの機種によって、使用できる[インクタンク]が異なります。[インクタンク]の側面には、使用可能なプリンタの機種を示す以下のラベルが貼られていますので、[インクタンク]をご購入の際は、ラベルをご確認ください。

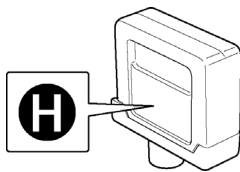
プリンタで使用できる[インクタンク]の側面には、黒丸に白い文字でiPF8100/iPF9100は「H」、iPF8000S/iPF9000Sは「F」と書かれたラベルが付いています。[インクタンク]を購入するときは、おなじラベルの[インクタンク]を指定します。

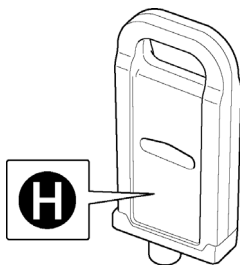
それぞれ330mlまたは700mlの[インクタンク]があります。

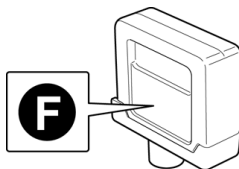
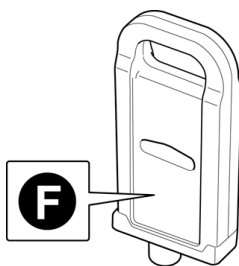
なお、iPF8100/iPF9100は12色、iPF8000S/iPF9000Sは8色の[インクタンク]を使用します。

iPF8100/iPF9100で使用できる[インクタンク]:側面のラベルに「H」と書かれた[インクタンク]

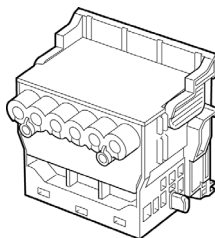
- **330ml**
  - [MBKインクタンク PFI-302MBK]
  - [BKインクタンク PFI-302BK]
  - [Cインクタンク PFI-301C]
  - [Mインクタンク PFI-301M]
  - [Yインクタンク PFI-301Y]
  - [PCインクタンク PFI-301PC]
  - [PMインクタンク PFI-301PM]
  - [Rインクタンク PFI-301R]
  - [Gインクタンク PFI-301G]
  - [Bインクタンク PFI-301B]
  - [GYインクタンク PFI-302GY]

- [PGYインクタンク PFI-302PGY]

- **700ml**

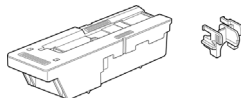
  - [MBKインクタンク PFI-702MBK]
  - [BKインクタンク PFI-702BK]
  - [Cインクタンク PFI-701C]
  - [Mインクタンク PFI-701M]
  - [Yインクタンク PFI-701Y]
  - [PCインクタンク PFI-701PC]
  - [PMインクタンク PFI-701PM]
  - [Rインクタンク PFI-701R]
  - [Gインクタンク PFI-701G]
  - [Bインクタンク PFI-701B]
  - [GYインクタンク PFI-702GY]
  - [PGYインクタンク PFI-702PGY]

iPF8000S/iPF9000Sで使用できる[インクタンク]：側面のラベルに「F」と書かれた[インクタンク]

- **330ml**
  - [MBKインクタンク PFI-301MBK]
  - [BKインクタンク PFI-301BK]
  - [Cインクタンク PFI-301C]
  - [Mインクタンク PFI-301M]
  - [Yインクタンク PFI-301Y]
  - [PCインクタンク PFI-301PC]
  - [PMインクタンク PFI-301PM]
  - [GYインクタンク PFI-301GY]

- **700ml**
  - [MBKインクタンク PFI-701MBK]
  - [BKインクタンク PFI-701BK]
  - [Cインクタンク PFI-701C]
  - [Mインクタンク PFI-701M]
  - [Yインクタンク PFI-701Y]
  - [PCインクタンク PFI-701PC]
  - [PMインクタンク PFI-701PM]
  - [GYインクタンク PFI-701GY]

プリントヘッド

このプリンタ専用の交換用[プリントヘッド]です。

- [プリントヘッド PF-03]

メンテナンスカートリッジ

このプリンタの交換用[メンテナンスカートリッジ]です。[メンテナンスカートリッジ]には、[シャフトクリーナ]が付属しています。

- [メンテナンスカートリッジ MC-08]

カッターユニット

このプリンタでは、以下の[カッターユニット]を使用できます。

- [カッターユニット CT-06]

索引